14. 所外発表論文

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
サステナブル建築推進に 向けた CASBEE の開発と 普及	村上周三	コージェネレー ション	日本コージェ ネレーション センター	23 巻 1 号 p.61-66	H20年4月
室内空気汚染による健康 被害のライフサイクル影 響評価手法の開発 室内 空気汚染による健康被害 に関する研究(その3)	成田菜採、村上周三、伊香賀俊治、坂部貢、伊坪 徳宏		日本建築学会	73 巻 627 号 p.695-700	H20年5月
生活基盤としての屋内環 境とライフスタイル・イ ノベーション、(特集、環 境学のミッション)	村上周三	学術の動向	日本学術協力財団	13 巻 6 号 p.54-56	H20年6月
エネルギーの面的利用推 進の枠組みと期待(特集、 都市ガス+新エネ「地産地 消コラボ」の全貌)	村上周三	エネルギーフォー ラム	エネルギー フォーラム	54 巻 642 号 p.85-87	H20年6月
システム生命の導入によ る生命化建築のデザイン	川口洋一郎、山中俊治、 吉田和夫、前野隆司、村 上周三、門内輝行	もうひとつのデザ イン -その方法 論を生命に学ぶー	共立出版		H20年6月
環境性能評価、世界の伝 統建築を CASBEE で検 証、(特集、"エコ建築"の 実力一成果を生み続ける 手法を完成後の検証から 探る)	村上周三、浅野祐一	日経アーキテク チュア	日経 BP 社	877 号 p.32- 35	H20 年 6 月
メソスケール数値解析に よる海風の進入経路に 沿った移動領域の顕熱・ 潜熱・平均運動エネル ギー収支分析	佐藤大樹、大岡龍三、村 上周三	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	73 巻 630 号 p.1029-1035	H20 年 8 月
データベース構築の意義 ・必要性、(特集、非住宅 建築物環境関連データ ベース)	村上周三	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	29 巻 3 号 p.39483	H20 年 9 月
分散型エネルギーシステ ムの面的な活用による街 区のサステナビリティ向 上に関する研究	工月良太、村上周三、佐 土原聡、他	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	28 号 p.497- 502	H20年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
海風の内陸部進入に関す るメソスケール数値解析 と平均運動エネルギー収 支分析に基づく海風阻害 要因の定量化	大岡龍三、佐藤大樹、村 上周三	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	632 号 p.1201-1207	H20年10月
BEST 開発の目標 (特集 The BEST program)	村上周三	空気調和・衛生工 学会	空気調和・衛 生工学会	Vol.82, No.11, p.911- 913	H20年11月
環境に配慮した GreenITy Building -環境と共生する 放送施設-	村上周三、野村春紀	NTT ファシリ ティーズジャーナ ル	NTT ファシリ ティーズ	Vol.46	H20年11月
「超長期住宅」普及の必 要性と今後の展望	水流潤太郎	2008 かごしま住ま いと建築展パネル 展示	鹿児島県ゆと りある住まい と街づくり推 進協議会、南 日本新聞社		H20年10月
「超長期住宅先導的モデ ル事業」応募案件の評価 について	西尾信次	建築の研究	建築研究振興 協会	No.188 P.21-24	H20年8月
PROCEEDINGS of TOKYO INTERNATIONAL WORKSHOP 2008 on EARTHQUAKE DISASTER MITIGATION FOR SAFER HOUSING	建築研究所、防災科学技 術研究所、三重大学、政 策研究大学院大学	BRI Proceedings	建築研究所	No.15	H20年11月
PROCEEDINGS of INTERNATIONAL WORKSHOP 2008 on SAFER HOUSING IN INDONESIA AND PERU <lessons 2006="" 2007,and="" and="" events="" from="" in="" reconstruction="" seismic="" them=""></lessons>	建築研究所、防災科学技 術研究所、三重大学、政 策研究大学院大学	BRI Proceedings	建築研究所	No.16	H20年11月
PROCEEDINGS OF INTERNATIONAL SYMPOSIUM 2008 - Discuss Together on the keen and common issue- Part3: Strategies to Mitigate Casualties by Earthquakes Focusing no Non-engineered Construction	建築研究所、防災科学技 術研究所、三重大学、政 策研究大学院大学	BRI Proceedings	建築研究所	No.17	H21年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
PROCEEDINGS OF TOKYO INTERNATIONAL WORKSHOP 2009 ON EARTHQUAKE DISASTER MITIGATION FOR SAFER HOUSING	建築研究所、防災科学技 術研究所、三重大学、政 策研究大学院大学	BRI Proceedings	建築研究所	No.18	H21 年 3 月
実大レンガ構造物の振動 台実験の報告	○楢府龍雄、今井弘、中 川貴文、箕輪親宏、花里 利一、小林康太	建築の研究	建築研究振興 協会	H20 年 4 月 号 p.14-18	H20年4月
Collapse Behavior of a Masonry Using the Shaking Table	○箕輪親宏、楢府龍雄、 今井弘、中川貴文、花里 利一、Qaisar Ali	Proceedings of International Seminar on Seismic Risk and Rehabilitation of stone Masonry Housing<10th Anniversary of the July 9, 1998 Azores Earthquake	Governo Dos Acores, Sociedade de Promocao e Reabilitacao de Habitacao e Infra-Esruturas, Institute Superio Tecnico	Proceedings	H20 年 7 月
開発途上国に適した免震 構造開発のための振動台 実験の報告	○楢府龍雄、山口修由	住宅	日本住宅協会	H20 年 7 月 号 p.44-53	H20年7月
地震防災意識向上の取り 組みの効果についての ケース・スタディ(簡易振 動台デモンストレーショ ン)	○楢府龍雄、 村尾修、 糸井川栄一、今井弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1 7119、 p.261-p.262	H20 年 9 月
途上国における組積造住 宅の耐震工法に関する研 究 その2 レンガ組積 造住宅振動台実験」	〇小林康太、花里利一、 中川貴文、楢府龍雄、今 井弘、箕輪親宏	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-2、23478 p.1005- p.1006	H20 年 9 月
イラン・バム地震後の復 興状況と NGO での耐震工 法普及の取り組み	○今井弘、楢府龍雄	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1、7153 p.329-p.330	H20年9月
滑り免震支承の振動台実 験と数値解析による応答 低減効果の検証	〇井川望、米田春美、橘 英三郎、楢府龍雄	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	No.28, p.411- p.416	H20年10月
Basic Study for Bridge between Engineering and Construction Practice of Non-engineered Houses	○楢府龍雄、今井弘、松 崎志津子、迫田恵子、松 村文雄、石山祐二、田阪 昭彦	14th World	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Proceedings	H20年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Strategic Approach to Mitigate Human Casualties by Large Scale Earthquakes <engineering engineered="" for="" houses="" non-="" safer=""></engineering>	○楢府龍雄、石山祐二、 岡崎健二、安藤尚一、今 井弘	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Proceedings	H20年10月
Shaking Table Test of Model House of Brick Masonry for Seismic Construction	○花里利一、箕輪親宏、 楢府龍雄、今井弘、 Qaisar Ali、小林康太、石 山祐二、中川貴文	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Proceedings	H20 年 10 月
Reconstruction Practice in Aceh after 2004 Tsunami Disasters	○岡崎健二、楢府龍雄、 Dyah Kusumastuti、 Krishna S. Pribadi	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Proceedings	H20 年 10 月
Simplified Evaluation Method on Wall Ratio of Brick Masonry Buildings	○今井弘、楢府龍雄	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Proceedings	H20年10月
Strategy for Mitigation of Disasters on Non-engineered Construction	○楢府龍雄、今井弘、横 井俊明、石山祐二、岡崎 健二、花里利一、箕輪親 宏	=		Proceedings	H20年10月
インドネシア・中部ジャ ワ地震の復興事業にみる ノン・エンジニアド住宅 の耐震性向上に関する研 究	○楢府龍雄、迫田恵子、 亀村幸泰、白川和司、今 井弘、松崎志津子	地域安全学会論文集	地域安全学会	No.10、 p.457-p.464	H20年11月
Strategic Approach to Mitigate Human Casualties by Large Scale Earthquakes <engineering engineered="" for="" houses="" non-="" safer=""></engineering>	○楢府龍雄、石山祐二、 岡崎健二、安藤尚一、今 井弘	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	Proceedings	H20 年 11 月
Simplified Evaluation Method on Wall Ratio of Brick Masonry Buildings	○今井弘、楢府龍雄	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	Proceedings	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
中国四川省地震による庶 民住宅被害の調査報告	○楢府龍雄	建築防災	日本建築防災 協会	371 号 p.46-p.50	H20年12月
枠組みレンガ組積造構造 物の振動台実験の報告	○楢府龍雄、今井弘、箕 輪親宏、花里利一、小林 康太	住宅	日本住宅協会	H21年1月 号 p.68- p.74	H21年1月
平成 20 年(2008 年) 岩手 ・宮城内陸地震建築物被 害調査報告 平成 20 年 7 月 24 日岩手県沿岸北部の 地震建築物被害調査報告	国土交通省国土技術政策 総合研究所、独立行政法 人建築研究所	建築研究資料	国土技術政策 総合研究所、 建築研究所	No.114	H20年10月
平成 20 年(2008 年) 岩手 ・宮城内陸地震建築物被 害調査報告	国土交通省国土技術政策 総合研究所、独立行政法 人建築研究所	建築研究資料	国土技術政策 総合研究所、 土木研究所、 建築研究所	No.115	H20年12月
小千谷市内の学校建物で の地震観測による有効入 力動の検討 (その4) 有 効入力動に関する常時微 動観測と結果	○飯場正紀、小山 信、 大川出、鹿嶋俊英	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ p.9- 10	H20 年 9 月
Safety Evaluation of Seismically Isolated Houses with Displacement Resrtaint Devices Unser Severe Earthquake Motions	○Iiba, M., Hanai, T.(えび す建築研究所), Midorikawa, M. (北大), Azuhata, T.(国総研), Inoue, N.(国総研)	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper No. 09- 01-0082	H20年10月
2007 年新潟県中越沖地震 における K-NET 柏崎の強 震記録を用いた建物の応 答評価	○飯場正紀、山本耕司(竹中工務店)、護雅史(名 大)、宮本裕司(阪大)、 古山田耕司(鹿島小堀研)	ワークショップ 「非線形相互作用 と耐震設計」梗概 集	日本建築学会	p.79-89	H20年10月
2008 年岩手・宮城内陸地 震における免震建築物調 査(その1:調査概要及び 現地調査報告)	〇井上波彦(国総研)、小豆畑達哉(国総研)、飯場 正紀		日本地震工学会	p.108-109	H20年11月
2008 年岩手・宮城内陸地 震における免震建築物調 査(その2:地震観測及び 解析結果)	○飯場正紀、井上波彦(国総研)、小豆畑達哉(国 総研)	日本地震工学会大会-2008 梗概集	日本地震工学会	p.110-111	H20年11月
平成 20 年岩手・宮城内陸 地震・建築物被害調査報 告-免震建築物の調査-	〇井上波彦(国総研)、小 豆畑達哉(国総研)、飯場 正紀	MENSHIN	日本免震構造 協会	No.62, p.30- 34	H20年11月
3.1.5 表層地盤の増幅特性 の算定・3.1.6 建物と地盤 の動的相互作用の影響の 導入	飯場正紀 他	建築物の耐震性能 評価手法の現状と 課題	日本建築学会	pp.59-72	H21年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
小千谷市内の学校建物で の地震観測による有効入 力動の検討(その1) 建物 内での地震観測体制と観 測結果	○大川出、飯場正紀、鹿 嶋俊英、小山 信(建研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.3-4	H20 年 9 月
地震観測に基づく建物-地 盤系動特性の総合評価に 関する研究 その6 建築 研究所建物における動特 性の変化に関する一考察	川島学(三井住友建設)、 大川出、鹿嶋俊英、井口 道雄(東理大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.271-272	H20 年 9 月
木造住宅の接合部破壊を 考慮した大変形時の静的 挙動に関する解析的研究	○荒木康弘(神戸大),腰原幹雄(東大生研)、五十田博(信州大)、河合直人、坂本功(慶應大)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	Vol. 74 No.637 pp.527-535	H21年3月
クロスラミナパネルを用いた7層建物の実大震動台実験概要	○Ario Ceccotti (CNR IVALSA) 、安村基(静岡 大) 、箕輪親宏(防災科 研) 、河合直人、岡部実 (ベターリビング)	Journal of Timber Engineering	木質構造研究会	Vol. 21 No.3 p.72-75	H20 年 6 月
Earthquake Response Analysis of Traditional Japanese Timber Pagoda	OKaori Fujita(東京大), Kazuki Chiba(都立大), Naohito Kawi, Mikio Koshihara(東大生研), Chikahiro Minowa(防災科研), Toshikazu Hanazato(三重大)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 228 (CD-ROM)	H20年6月
Micro Tremor Measurements and Vibration Models of Japanese Pagodas	○Naohito Kawai, Chikahiro Minowa(防災科研), Toshikazu Hanazato(三重大), Hideyuki Maekawa(能開大)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 231 (CD-ROM)	H20 年 6 月
The results of shaking table test and dynamic response analysis of traditional timber Pagoda in Japan	○Kazuki Chiba(都立大), Kaori Fujita(東京大), Naohito Kawi, Mikio Koshihara(東大生研), Chikahiro Minowa(防災科研), Toshikazu Hanazato(三重大)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 284 (CD-ROM)	H20 年 6 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Collapsing behavior of reconstructed reinforced and non-reinforced wood houses under strong earthquake	○Takahiro Tsuchimoto(国総研), Isao Sakamoto(慶應大), Chikahiro Minowa(防災科研), Naohito Kawai, Hiroshi Isoda(信州大), Tatsuya Miyake(日本システム設計), Ken-ichi Sugimoto(森林総研), Mikio Koshihara(東大生研)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 290 (CD-ROM)	H20 年 6 月
Full-scale shaking table tests of 3-story wood-frame construction buildings	〇Hiroshi Okiura(三井ホーム), Naohito Kawai, Hiroshi Isoda(信州大), Makoto Kawai(三井ホーム), Hiroshi Umemori(大成建設), Tsuyoshi Murakami(三井ホーム), Tomonori Murakami(三井ホーム)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee		H20 年 6 月
A study on predicting dynamic performances in large deformation of wooden houses	○Yasuhiro Araki(防災科研), Hiroshi Isoda(信州大), Naohito Kawai, Mikio Koshihara(東大生研), Isao Sakamoto(慶應大)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 377 (CD-ROM)	H20 年 6 月
Comparison of seismic performance of an aged wooden house and a newly built one	○Yuuki Fukumoto(東大 生研), Mikio Koshihara(東 大生研), Takahiro Tsuchimoto(国総研), Naohito Kawai, Hiroshi Isoda(信州大), Hidemaru Shimizu(防災科研)	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	Paper 450 (CD-ROM)	H20年6月
五重塔の耐震性に関する 縮小模型実験 その9 応 答変位増加に伴う1次固 有振動数変化に関する近 似曲線	〇千葉一樹(首都大)、藤田香織、河合直人、腰原幹雄、箕輪親宏、花里利		日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.31-32	H20 年 9 月
重要文化財五重塔の地震 と風の応答観測 その1 概要	○箕輪親宏(防災科研)、河合直人、前川秀幸(能開大)、花里利一(三重大)、日塔和彦(東京芸大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.33-34	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
重要文化財五重塔の地震 と風による応答観測 その 2.台風及び地震時におけ る観測結果について	○伊藤祐介(三重大)、花 里利一(三重大)、河合直 人、前川秀幸(能開大)、 日塔和彦(東京芸大)、箕 輪親宏(防災科研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.35-36	H20 年 9 月
伝統的木造住宅の垂れ壁 付き構面振動台実験 そ の1 実験方法と結果の概 要	○和田幸子(信州大)、中 川貴文、五十田博(信州 大)、岡部実(ベターリビ ング)、河合直人、箕輪 親宏(防災科研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.37-38	H20 年 9 月
伝統的木造住宅の垂れ壁 付き構面振動台実験 そ の2 柱脚の移動量とその 予測方法	○河合直人、和田幸子(信州大)、中川貴文、五 十田博(信州大)、岡部実 (ベターリビング)、箕輪 親宏(防災科研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.39-40	H20 年 9 月
伝統的構法で新築された 木造住宅の実大水平加力 実験 その 2.実験概要及 び常時微動測定	〇堀川恵巳子(武蔵工大) 、大橋好光(武蔵工大)、 河合直人、松留慎一郎(能開大)、前川秀幸(能開 大)、道場信義(武蔵工大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.67-68	H20 年 9 月
伝統的構法で新築された 木造住宅の実大水平加力 実験 その3.土壁要素静 加力試験の結果	○道場信義(武蔵工大)、 大橋好光(武蔵工大)、河 合直人、松留慎一郎(能 開大)、前川秀幸(能開大)、堀川恵巳子(武蔵工大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.69-70	H20 年 9 月
伝統的構法で新築された 木造住宅の実大水平加力 実験 その4 実大水平加 力実験の結果	〇前川秀幸(能開大)、大 橋好光(武蔵工大)、河合 直人、松留慎一郎(能開 大)、道場信義(武蔵工大)、堀川恵巳子(武蔵工大)		日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.71-72	H20 年 9 月
3 階建て枠組壁工法住宅の 地震時応答の追跡	○岡崎友也(信州大)、河 合直人、五十田博(信州 大)、村上知徳(三井ホー ム)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.107-108	H20年9月
実大木造住宅の振動台実 験手法に関する研究 そ の 45 耐震等級 3 を満足す る 2 階建て木造住宅の応 答特性	〇林崎正伸(建材試)、伊藤嘉則(建材試)、川上修 (建材試)、五十田博(信 州大)、河合直人		日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.161-162	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
クロスラミナパネルを用いた7階建木造建築物の 震動台実験 その1 試験 体建物の設計・施工	○須藤昌照(ベターリビング)、Ario Ceccotti (CNR-IVALSA)、安村基 (静岡大)、岡部実(ベター リビング)、箕輪親宏(防 災科研)、河合直人、清 水秀丸(防災科研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.171-172	H20 年 9 月
クロスラミナパネルを用いた7階建木造建築物の 震動台実験 その2振動 実験結果	○岡部実(ベターリビング)、Ario Ceccotti(CNR-IVALSA)、安村基(静岡大)、箕輪親宏(防災科研)、河合直人、清水秀丸(防災科研)、須藤昌照(ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.173-174	H20 年 9 月
構造用集成材の強度推定 の妥当性	〇宮武敦(森林総研)、長 尾博文(森林総研)、神谷 文夫(森林総研)、平松靖 (森林総研)、河合直人、 中島史郎、槌本敬大(国 総研)		日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.273-274	H20 年 9 月
枠組壁工法のたて枠上下 に加わる引抜力に関する 研究 その12層鉛直構面 の水平加力試験	○小松弘昭(ツーバイフォー協会)、廣川敦士(東栄住宅)、稲山正弘(東京大)、川上修(建材試)、河合直人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.345-346	H20 年 9 月
枠組壁工法のたて枠上下 に加わる引抜力に関する 研究 その2 引抜力算定 式の提案及び実験結果と の比較	○廣川敦士(東栄住宅)、 小松弘昭(ツーバイフォ 一協会)、稲山正弘(東京 大)、川上修(建材試)、 河合直人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造Ⅲ, p.347-348	H20 年 9 月
木造住宅を巡る法制度の 意義・変遷	河合直人	建築と社会	日本建築協会	Vol.89 No.1039 p.14-17	H20年10月
N 値計算の数値の根拠	河合直人	建築技術	建築技術	第 706 号 p.111	H20年11月
規定関係の整理	河合直人	建築技術	建築技術	第 706 号 p.118-119	H20年11月
筋かいの応力割り増しの 考え方	河合直人	建築技術	建築技術	第 706 号 p.124-125	H20年11月
I 木材加工技術のこれまでとこれから 9. 木質構造	河合直人	木材工業	日本木材加工技術協会	Vol.63 No.11 p.519-521	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
繊維補強外殻 PCa を用いた RC 柱の構造特性に関する研究	○細矢博(奥村組)、福山 洋	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 14 巻第 27 号,p.99-104	H20年6月
柱頭・柱脚部への鋼材圧 着による既存 RC 柱の破壊 性状制御	○渡邊友雄(名古屋大)、 勅使川原正臣(名古屋大) 、福山 洋、楠 浩一(横浜国立大)	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol.30, No.3, p.1189-1194	H20 年 7 月
定着金物を用いた連続繊維シートによる3方向壁付き柱のせん断補強効果	○中村洋行(コンステック)、鈴木英之(安藤建設)、福山 洋、上田正生(北海道大)	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol.30, No.3, p.1495-1500	H20年7月
定着金物を用いた連続繊維シートによる劣化スラブの補強効果	○高橋茂治(川口テクノ ソリューション)、福山 洋、鈴木英之(安藤建設) 、中村洋行(コンステッ ク)	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol.30, No.3, p.481-486	H20 年 7 月
建築物の災害後の機能維持/早期回復を目指した構造性能評価システムの開発(その1 研究開発プロジェクトの全体概要)	〇福山洋、塩原等(東大) 、森田高市、向井智久、 齊藤大樹、喜々津仁密、 岩田善裕、脇山善夫、田 尻清太郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, p.123-124	H20 年 9 月
定着金物を用いた連続繊維シートによる劣化スラブの補強効果	○高橋茂治(川口テクノ ソリューション)、福山 洋、藤本効(ベターリビ ング)、岸本剛(奥村組) 、中村洋行(コンステッ ク)、加藤貴久(三菱樹脂)、鈴木英之(安藤建設) 、上田正生(北海道大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.89-92	H20 年 9 月
既存RC 梁の梁せい低減 に対する補強方法	〇日比野陽(名古屋大)、 勅使川原正臣(名古屋大) 、福山洋、井上芳生(都 市再生機構)、村瀬広導(都市再生機構)、川西泰 一郎(都市再生機構)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.97-100	H20 年 9 月
構造安全性と生産合理性 の融合を目指した鉄筋コ ンクリート造事務所ビル 建築に関する研究(その9 モデル建物の試設計)	○前川利雄(熊谷組)、福山洋、飛田喜則(淺沼組)、平田延明(長谷エコーポレイション)		日本建築学会	構造IV, p.667-668	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
LES による実在都市域で の強風推定 - 孤立する 高層建物を対象として-	〇田村哲郎(東京工業大) 、岸田岳士(風工学研究所)、奥田泰雄、中村 修(風工学研究所)、宮下康 一(風工学研究所)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	第 636 号、 pp.215-223	H21 年 2 月
竜巻等の突風被害の実態 と被害認定	○植松 康(東北大学)、 奥田泰雄	日本風工学会誌	日本風工学会	第 33 巻第 2 号(通号第 115 号), p.99-102	H20 年 4 月
最近の竜巻による建築物 の被害	奥田泰雄	GBRC	日本建築総合 試験所	Vol.33 No.2, p.5-12	H20年4月
減災対策 津波避難ビル 開口部の影響	奥田泰雄	津波災害の軽減方 策に関する研究委 員会報告書	日本地震工学会	pp.79-83	H20年5月
日本風工学会の課題と行 動計画に関する検討報告 書	〇山田 均(横浜国立大学)、石原 孟(東京大学)、 海田泰雄、北嶋知樹(東京電力)、竹見哲也(京大防災研)、富永禎秀(新潟工科大学)、松井正宏(東京工芸大学)、八木知巳(京都大学)、若原敏裕(清水建設)	日本風工学会誌	日本風工学会	第 33 巻第 3 号(通号第 116 号), p.238-250	H20 年 7 月
SPring-8 の二重折板屋根の 被害、特集「被災建物の その後」台風による被害	奥田泰雄	建築防災	建築防災協会	Vol.368, p.30-34	H20年9月
断熱二重折板の熱伸縮を 考慮した載荷試験	○前田 豊・西村宏昭(日本建築総合試験所)、 奥田泰雄、喜々津仁密	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A-1, p.397- 398	H20年9月
建築物に作用する津波の シミュレーション その 2 開口部の影響	○奥田泰雄、阪田 升(環境シミュレーション)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.77-	H20年9月
LES による高層建物周辺 の実風速の推定	〇岸田岳士(風工学研究所)、田村哲郎(東京工業大学)、奥田泰雄、中村修・宮下康一(風工学研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.155- 156	H20 年 9 月
ダウンバーストにより地 上付近に発生する突風の 数値シミュレーション	○阪田 升(環境シミュレーション)、奥田泰雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.179- 180	H20年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
竜巻等突風災害に対する 地域防災計画の現状と課題 ~『佐賀市地域防災 計画 竜巻災害対策』を 事例として~	〇池內淳子(防災科学技術研究所)、植松 康(東北大学)、奥田泰雄、西村宏昭(日本建築総合試験所)、高橋章弘(北海道立北方建築総合試験所)、萩原一郎	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.337- 338	H20年9月
LES of the Flow and Building Wall Pressures in the Center of Tokyo		Journal of Wind Engineering and Industrial Aerodynamics	ELSEVIER	Vol.96, p.2093-2103	H20年10月
実務者のための建築物風 洞実験ガイドブック 2008 年改訂版	○大熊武司(神奈川大学) 、奥田泰雄ほか16名	実務者のための建 築物風洞実験ガイ ドブック 2008 年改 訂版	日本建築センター	157p	H20年10月
近年の強風被害からの教訓	○植松 康(東北大学)、 奥田泰雄、ほか10名	建築物の耐風設計 資料(建築物外装材 の耐風設計と耐風 性能評価)	日本建築学会	p.2.1 - 2.35	H20年11月
都市域での強風に関する メソ気象モデル・LES ハ イブリッド解析	○田村哲郎・武井 泰之(東京工業大学)、岸田岳士 (風工学研究所)、奥田泰雄、溜 正俊(三菱地所)		日本風工学会,電気学会(幹事学会),日本鋼構造協会,土木学会,日本気象学会,日本建築学会	p.49-54	H20年12月
住家の強風被害に適応で きる被害認定基準	〇奥田泰雄、西村宏昭(日本建築総合試験所)、植松 康(東北大学)、萩原一郎、喜々津仁密、高橋章弘(北海道立北方建築総合試験所)、池内淳子(防災科学技術研究所)	第 20 回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会,電気学会(幹事学会),日本鋼構造協会,土木学会,日本気象学会,日本建築学会	p.235-240	H20 年 12 月
竜巻等突風災害に対する 行政の災害対応力向上に 関する研究	○池内淳子(防災科学技術研究所)、植松康(東北大学)、奥田泰雄・西村宏昭(日本建築総合試験所)、高橋章弘(北海道立北方建築総合試験所)、萩原一郎、谷口徹郎・谷池義人(大阪市立大学)	第 20 回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会,電気学会(幹事学会),日本鋼構造協会,土木学会,日本気象学会,日本建築学会	p.241-246	H20年12月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
VOF 自由表面流解析による建築物の津波力シミュレーション	○阪田 升、奥田泰雄	第 24 回生研 TSFD シンポジウム講演 論文集	東京大学生産技術研究所	pp.28-31	H21年3月
Seismic Risk Perception VS. Seismic Risk Reduction. Results of a JICA Project in Romania	○ Emil S. Georgescu, Hiroto Kato, Koichiro Miyara, Cristian P. Stamatiade, Gabriela G. Ionescu	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)		H20年10月
Outline and Outcomes of the JICA Technical Cooperation Project on Reduction of Seismic Risk in Romania	O Radu S. Vacareanu, Dan Lungu, Alexandru Aldea, Cristian Arion, Hiroto Kato	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)		H20 年 10 月
Crack Detection Methods Using Radio Frequency Identification and Electrically Conductive Materials	Koichi Morita and Kazuya Noguchi(NILIM)	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper No. 11- 0051	H20年10月
建築物の災害後の機能維持/早期回復を目指した 構造性能評価システムの 開発 その2 「機能回復 性」に基づく構造性能評 価体系	智久、田尻清太郎、齊藤	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B1, p.125- 126	H20 年 9 月
建築物の災害後の機能維持/早期回復を目指した構造性能評価システムの開発 その3 評価システムの	溜正俊(三菱地所設計)、森伸之(日建設計)、森田高市、岩田善裕、向井智久、田尻清太郎、齊藤大樹、福山洋、深田良雄(日本ERI)、大越俊男(BCJ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B1, p.127- 128	H20 年 9 月
RFID タグ及びプリント シートを用いた亀裂検知 センサーの検討	野口和也(国総研)、森田高市	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B2, p.239- 240	H20年9月
建築物の地震時における 機能回復性	森田高市、福山 洋	日本建築学会大会パネルディスカッション「地球環境から見たストック性能評価一BCPは構造設計を革新できるか」資料	日本建築学会	p.25-32	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
履歴型ダンパーによって 耐震補強した既存鉄骨造 体育館の地震応答	長谷川隆	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 p.683-684	H20年9月
耐震補強された既存建築 物の実態調査と分析	○竹內一郎(新日鐵)、長谷川隆、荻野雅士(日本設計)、小野潤一郎(日建設計)、河村克彦(三菱地所設計)、斎藤利昭(清水建設)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 p.679-680	H20 年 9 月
外付け制振補強された既存 RC 造建物の耐震補強設計手法に関する研究 その1 取付部の実験概要	○箕輪田翔(東理大)、住 岡良紀(東理大)、長谷川 隆、森田高市、向井智久 、石井匠(JFE技研)、佐 藤大樹(東理大)、北村春 幸(東理大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II 、 p.651-652	H20 年 9 月
外付け制振補強された既存 RC 造建物の耐震補強設計手法に関する研究 その2 取付部の破壊モードとその耐力算定式について	○住岡良紀(東理大)、箕輪田翔(東理大)、長谷川隆、森田高市、向井智久、石井匠(JFE技研)、佐藤大樹(東理大)、北村春幸(東理大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II 、 p.653-654	H20 年 9 月
SEISMIC RESPONSE PREDICTION OF STEEL FRAMES UTILIZING PLASTIC STRAIN ENERGY OBTAINED FROM PUSHOVER ANALYSIS	○T.Hasegawa and H.Kamura(JFE)	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper ID 05- 01-0012	H20年10月
鋼板製屋根構法標準 (SSR)2007 の概要	○大熊武司(神奈川大学) 、喜々津仁密、工藤幸則 (三晃金属工業)、大隅康 令(淀川製鋼所)	日本風工学会誌	日本風工学会	第 33 巻第 2 号(通号第 115 号), p.131-140	H20 年 4 月
Development and Application of Damage Function on Roof Covering System Subjected to High Wind	○Hitomitsu Kikitsu, Yasuo Okuda	Proc. of UJNR 40th Joint Meeting United States-Japan Panel on Wind and Seismic Effects	UJNR		H20 年 5 月
POD analysis of wind velocity field in the wake region behind vibrating three-dimensional square prism	○Hitomitsu Kikitsu, Yasuo Okuda, Masamiki Ohashi(国総研), Jun Kanda(東京大学)	Journal of Wind Engineering and Industrial Aerodynamics	ELSEVIER	Vol.96, p.2093-2103	H20年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
2008 年 5 月 25 日に米国ア イオワ州で発生した建築 物のトルネード被害	○喜々津仁密、パーササ ーカー(アイオワ州立大 学)	日本風工学会誌	日本風工学会	第 33 巻第 4 号(通号第 117 号), p.345-356	H20年10月
折板屋根を対象とした強 風に対するバルナラビリ ティ評価	○喜々津仁密、大熊武司 (神奈川大学)、奥田泰雄 、西村宏昭(日本建築総 合試験所)	第 20 回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会,電気学会(幹事学会),日本鋼構造協会,土木学会,日本気象学会,日本建築学会	p.223-228	H20 年 12 月
International Comparison of Wind Tunnel Estimates of Wind Effects on Low-Rise Buildings: Test-Related Uncertainties	○W.P.Fritz, B.Bienkiewicz, B.Cui, O.Flamand, T.C.E.Ho, H.Kikitsu, C.W.Letchford, E.Simiu	Journal of Structural Engineering	ASCE	Vol.134, No.12, pp.1887-1890	H20 年 12 月
米国の建築規制における 耐風設計に係る規定の概 要	○喜々津仁密	日本風工学会誌	日本風工学会	第 34 巻第 1 号(通巻第 118 号), pp.61-72	H21年1月
Dynamic Soil Properties Back-calculated from Strong Motions Recorded at Two Downhole Arrays during the 2007 Niigata-ken Chuetsu- oki Earthquakes	○Tokimatsu, K.(東工大), Ibaraki, Y.(東工大), and Arai, H	Proc., 6th International Conference on Urban Earthquake Engineering	Tokyo Institute of Technology	pp. 485-489	H21 年 3 月
2007 年能登半島地震における被災木造建物の耐震性能と地域特性の評価	○清水秀丸(防災科研)、 新井 洋、森井雄史(京大)、山田真澄(京大)、林 康裕(京大)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	Vol. 73, No. 631, p. 1503-1510	H20年9月
柏崎刈羽原子力発電所 サービスホールの鉛直ア レイ強震記録から推定し た地盤の非線形性状と基 盤露頭波	〇時松孝次(東工大)、新 井 洋、蓑和健太郎(東工 大)		日本建築学会	Vol. 73, No. 630, p. 1273- 1280	H20 年 8 月
Seismic Performance of Wooden Houses Damaged in The 2007 Noto Hanto Earthquake and Evaluation of Structural Regionality	○Shimizu, H.(防災科研), Arai, H., Morii, T.(京大), Yamada, M.(京大), and Hayashi, Y.(京大)	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	ref. S12-026	H20 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Nonlinear Soil Properties Estimated from Downhole Array Recordings at Kashiwazaki-Kariwa Nuclear Power Plant in The Niigata- ken Chuetsu-oki Earthquakes	○Tokimatsu, K.(東工大) and Arai, H.	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	ref. 04-01- 0139	H20年10月
多質点系の1次モード応答と等価有効応力比に基づく液状化地盤の最大変形評価	〇新井 洋、林康裕(京大)、中井正一(千葉大)	日本地震工学会大会-2008 梗概集	日本地震工学会	p. 138-139	H20年11月
新潟県中越沖地震における柏崎市西本町の木造住 宅被害の要因分析	○新井 洋、田村修次(京 大防災研)、時松孝次(東 工大)、肥田剛典(京大)、 坂本忠(清水建設)、前田 修宏(ベイカレント・コ ンサルティング)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II , p. 691-692	H20 年 9 月
柏崎刈羽原子力発電所鉛 直アレイ強震記録から推 定した地盤の非線形性状 と露頭基盤波	〇時松孝次(東工大)、新 井 洋、蓑和健太郎(東工 大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II , p. 989-990	H20年9月
液状化判定の考え方	○新井 洋	建築技術	建築技術	No. 705, p. 120-123	H20年9月
高靱性セメント系複合材料を用いたダンパー部材のせん断耐力と変形能に関する評価法の提案と検証	○諏訪田晴彦、福山洋、 野口博	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	第 73 巻,第 634 号, p.2185-2194	H20年12月
破壊モードを変化させた 場合の袖壁付 RC 柱の曲げ せん断性状に関する実験 的研究	○澤井謙彰、磯 雅人、 田尻清太郎	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol.30, No.3, p.133- 138	H20年7月
袖壁付き RC 柱の構造性能 に関する研究 - 破壊 モードを変化させた場合 - その1 実験概要	○磯雅人、田尻清太郎、 澤井謙彰、福山洋、向井 智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV、 p.557-558	H20年9月
袖壁付き RC 柱の構造性能 に関する研究 -破壊 モードを変化させた場合 - その2 破壊性状およ び終局強度	○田尻清太郎、磯雅人、 澤井謙彰、福山洋、向井 智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV、 p.559-560	H20 年 9 月
袖壁付き RC 柱の構造性能 に関する研究 - 破壊 モードを変化させた場合 - その3 変形性能	○澤井謙彰、田尻清太郎 、磯雅人、福山洋、向井 智久		日本建築学会	構造 IV、 p.561-562	H20年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
住宅室内における揮発性 有機化合物汚染の実態と 推移	大澤元毅	空気清浄	空気清浄協会	Vol.46-1, p11-17	H20年5月
熱物性値の経年変化の課 題と展望(材料を利用する 建築の立場から)	大澤元毅	熱物性	日本熱物性学会	Vol.22-2, p20-23	H20年5月
Status of the indoor air chemical pollution in Japanese houses based on the nationwide field survey from 2000 to 2005	○Haruki Osawa , Motoya Hayashi	Building and Environment	Elsevier		H20 年 7 月
ISO/TC 2 0 5 (建築環境設計) の概要と省エネルギー設計法(特集 省エネルギーのための国際規格ISO・欧州規格 CEN-ENの最新動向) (建築環境設計に関する国際規格(ISO/TC205))	鉾井修一、澤地孝男	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	No.167 P56- 58	H20 年 7 月
建築物のエネルギー性能の表示方法と性能証明の 手順(EN 1 5 2 1 1 7) (特集 省エネルギーのための国際規格 ISO・欧州 規格 CEN-EN の最新動向)(EPBD に関連する国際規格 ISO、欧州規格 CEN-EN)	澤地孝男	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	No.167 P18- 20	H20 年 7 月
住宅の省エネルギー性能 向上支援技術に関する研 究(特集 国土技術政策総 合研究所におけるプロ ジェクト研究)	澤地孝男、西澤繁毅	建設マネジメント 技術	経済調査会	No28 P17-22	H20年10月
水分収支を考慮した木造 外皮の耐久性評価のため の木材腐朽予測モデル: 建築外皮の湿害に対する 評価手法の開発 その1	齋藤宏昭、福田清香、澤 地孝男、大島 明	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	No.73 630 P971-978	H20 年 8 月
Annex5 漏気・換気セン ター Air Infilltration and Ventillation Center (AIVC) の紹介 (特集 IEA にお ける建築環境・省エネル ギー関連の研究活動)	澤地孝男	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	No.169 P5-7	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
ECBCS の活動 Energy Consercation Building and Community System(ECBS) の紹介(特集 IEA における 建築環境・省エネルギー 関連の研究活動)	澤地孝男	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	No.169 P2-4	H20年11月
「高断熱・高気密」は省 エネにならない? (特集 省エネ法改正でどう変わ る住宅断熱-いまさら聞 けない断熱・気密の基礎 知識)	澤地孝男	建築技術	建築技術	1月号 P128- 131	H21年1月
「住宅事業建築主の判断 の基準」の概要(特集 省 エネ法改正でどう変わる 住宅断熱-省エネ法改正 で変わる住宅断熱)	澤地孝男	建築技術	建築技術	1月号 P100- 104	H21 年 1 月
Measurement of Natural Ventilation Rate in a Japanese Residential Building	Shigeki Nishizawa, Takao Sawachi, Hiromi Habara and Hironao Seto	Journal of Ventilation		Paper 4 IJV Volume 7 No 1 June 2008	H21年2月
Estimation of the Effectiveness of Cross Ventilation as a Passive Cooling Method for Houses	Takao Sawachi, Shigeki Nishizawa, Hiromi Habara and Hisashi Miura	Journal of Ventilation		Paper 8 IJV Volume 7 No 2 September 2008	H21年2月
既設戸建住宅設置ディス ポーザ単体の不具合事 例,配管施工実態調査と 排水搬送性	○山海敏弘、土岸教通、 豊貞佳奈子、北口かおり 、清水康利	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	NO.627 P.647-651	H20年5月
家庭用厨芥処理機器の LCCO2 評価	○清水康利、山海敏弘、 豊貞佳奈子、北口かおり 、大塚雅之	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	NO.627 P.653-659	H20年5月
浄化槽地域での住宅用 ディスポーザ導入に関す る LCCO2 評価	〇豊貞佳奈子、 山海敏 弘、 清水康利	空気調和・衛生工 学会論文集	空気調和・衛 生工学会	(137),19~27	H20年8月
ディスポーザー排水処理 システムとは何か(特集 生活排水汚泥をとりまく 現状とその対策)	山海敏弘	都市清掃	全国都市清掃 会議	61(285),407 ~411	H20 年 9 月
設備講座・建築設備の基 礎講座(3)衛生編(2)衛生設 備の関連法規の概要	山海敏弘	BE 建築設備	建築設備綜合 協会出版部	60(1) (通号 695),61~72	H21年1月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
戸建て住宅への節水機器 導入による原単位の変化	○竹崎義則、山海敏弘	水処理生物学会	水処理生物学 会		
岩手県岩手町における ディスポーザ導入時の環 境影響・経済性評価	○豊貞佳奈子、清水康利 、柵山 実、山海敏弘	下水道協会誌	下水道協会	Vol.46 No.556	H21年2月
ヒートアイランド緩和に 資する都市形態の評価手 法の開発	○足永靖信	建築研究所講演会テキスト	建築研究所		H21年3月
環境モデル都市構築に向 けた行政の取り組み事例	鍵屋浩司、○足永靖信	仙台の気候・自然 とそれを活かした まちづくり 一杜 の都まちづくり広 場 2009 ワーク ショップー	東北大学・仙 台商工会議所	pp. 9-11	H21 年 2 月
ヒートアイランド対策技 術の現状と今後	○足永靖信	2008 年度第 3 回事 例研究会 - 「ヒートアイラン ド」を持続可能な 「スマート・メガ シティ」に改造-	グリーン フォーラム 2 1		H21 年 2 月
都心部ケーススタディー	○足永靖信、平野洪賓	環境浄化技術	日立建機株式 会社	Vol. 8, No. 2, pp.24-28	H21年2月
Urban heat island and mitigation technology	Yasunobu Ashie	Conference on Engineers' Responses to Climate Change	The Hong Kong Institution of Engineers		H21年1月
Large-scale CFD Simulation of Heat Island Phenomenon and Countermeasures in Tokyo	Kohin Cho, Takaaki Kono and Yasunobu ASHIE	Annual report of the earth simulator center April 2007-March 2008, ISSN 1348- 5822	The earth simulator center	pp. 67-72	H20年12月
ニューラルネットワーク 分析手法による都市キャ ノピー幾何情報の推定に 関する研究	足永靖信、平野洪賓	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	第 634 号、 pp. 1417- 1423	H20年12月
ヒートアイランドと都市 の環境管理	足永靖信	日本冷凍空調学会 年次大会 2008	日本冷凍空調 学会	pp. (C211-1)- (C211-6)	H20年10月
Large-scale CFD Simulation of Heat Island Phenomenon in Tokyo's 23 wards using the earth simulator	Yasunobu Ashie, Kohin Cho, Takaaki Kono	5th Japanese-German Meeting on Urban Climatology	University of Freiburg, Germany		H20年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
The Effect of Changes of Urban Surfaces on Rainfall Phenomenon as Determined by a Non-hydrostatic Mesoscale Model	Mark A. Matheson, Yasunobu Ashie	Journal of the Meteorological Society of Japan	Meteorological Society of Japan	Vol. 86,No. 5, pp.733-751	H20年10月
建築窓ガラス用フィルム の分光特性に関する調査	足永靖信 、伊藤大輔、 藤本哲夫 (建材試験セン ター)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 14 巻、第 28 号、pp. 487-490	H20年10月
日射遮蔽フィルムの光学 的性能の調査研究	伊藤大輔、藤本哲夫(建 材試験センター)、足永 靖信	日本熱物性シンポ ジウム	日本熱物性学会		H20年10月
東京 23 区を対象にした高 解像度ヒートアイランド 数値シミュレーション (その1) 計算概要	足永靖信、張洪賓、河野 孝昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 897-898	H20年9月
東京 23 区を対象にした高 解像度ヒートアイランド 数値シミュレーション (その 2)気温分布の地域 的特徴の整理	河野孝昭、張洪賓、足永 靖信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 899-900	H20 年 9 月
都市キャノピー幾何情報 の推定におけるニューラ ルネットワーク分析手法 の適用	張洪賓、足永靖信	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 921-922	H20年9月
既存の窓面を対象にした 遮熱化技術とその性能に 関する調査研究 その1 日射遮蔽フィルムの性能 調査	藤本哲夫(建材試験センター)、伊藤大輔、武田仁 (東京理科大学)、近藤靖 史(武蔵工業大学)、森川 泰成(大成建設)、足永靖 信	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 261-262	H20 年 9 月
既存の窓面を対象にした 遮熱化技術とその性能に 関する調査研究 その2 日射遮蔽フィルムの光学 的性能の分析	伊藤大輔、藤本哲夫(建 材試験センター)、武田 仁(東京理科大学)、近藤 靖史(武蔵工業大学)、森 川泰成(大成建設)、足永 靖信	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 263-264	H20 年 9 月
第2回全国大会 行政 セッション	足永靖信	日本ヒートアイラ ンド学会誌	日本ヒートア イランド学会	Vol.3 pp. 55- 56	H20年8月
都市形状におけるアルベ ドの分光特性に関する研 究	伊藤大輔、足永靖信	日本ヒートアイラ ンド学会第3回全 国大会予稿集	日本ヒートア イランド学会	pp. 98-99	H20年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
LCOALS - UCSS による首 都圏熱環境の解析	平野洪賓、足永靖信、谷 川亮一(伊藤忠テクノソ リューションズ)	日本ヒートアイラ ンド学会第3回全 国大会予稿集	日本ヒートア イランド学会	pp. 90-91	H20年8月
趣旨説明	足永靖信	シンポジウム「都 市キャノピー層の 科学ーヒートアイ ランドを抑制する サステナブル都市 を目指して-」	日本建築学会	p.3	H20 年 7 月
都心再開発とヒートアイ ランド緩和	足永靖信、平野洪賓	えぴすとら	建築研究所	Vol.42	H20年7月
都市のヒートアイランド 現象と「風の道」	足永靖信	中学校 社会科のしおり	帝国書院	2008年7月 号、No.12	H20年7月
都市のヒートアイランド 現象と「風の道」	足永靖信	現代社会へのとび ら	帝国書院	2008年1学 期号	H20年5月
都市再生とヒートアイラ ンド対策(専門分科会「持 続可能で安全な都市環境 への気象研究の役割」)	足永靖信	日本気象学会 2008 年度春季大会	日本気象学会		H20年5月
Urban environment management and technology	Yasunobu ASHIE	cSUR-UT Series: Library for sustainable urban regeneration Volume	Springer	pp.215-238	2008年
住宅用給湯設備に関する 省エネルギーの可能性	○桑沢保夫	新都市ハウジング ニュース ANUHT	新都市ハウジ ング協会	2008 年春号 Vol.49	H20年4月
既存木造戸建て住宅の省 エネルギー改修 断熱・ 気密改修	○桑沢保夫	住まいと電化	日本工業出版	Vol.20, p. 17-20	H20年6月
Evaluation of thermal comfort for various heating systems	OTakashi Akimoto, Shin- ichi Kagiya, Kazunori Matsumae and Yasuo Kuwasawa	Indoor Air 2008	Indoor Air		H20 年 8 月
異なる暖房方式の温熱快 適性評価 -住宅の断熱 性能や居住者の使用実態 による影響-	○江本圭輔(芝工大)、松 前和則(東ガス)、鍵屋慎 ー(東ガス)、秋元 孝之(芝工大)、桑沢保夫、永村 ー雄(大阪市立大)	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集	空気調和・衛 生工学会	p. 465-468	H20 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に関する研究 断熱改修による暖房時室内環境改善およびエネルギー消費低減効果	○鍵屋慎一(東ガス)、坂 本雄三(東大)、桑沢 保 夫、三浦尚志	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集	空気調和・衛 生工学会	p. 469-472	H20 年 8 月
電力および給湯の需要変動を考慮した家庭用燃料電池の性能に関する実証実験 (第3報)電力・給湯需要の変動による影響	○桑沢保夫、三浦尚志、 羽原宏美、澤地孝男	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集	空気調和・衛 生工学会	p. 825-828	H20 年 8 月
Magnitude of Ground Heat Load on Exercising Man While Walking on Four Different Sport Ground Surface	Adriana Harumi Ota, Yasuo Kuwasawa, Eigo Fujiwara, Yoshinori Fujita, Kazumi Tagami	18th International Congress of Biometeorology	International Congress of Biometeorology		H20 年 9 月
熱損失係数の実測評価の 実用性に関する研究(その 5) 断熱改修を行った 住宅の改修前後の熱損失 係数の実測結果	○福田秀朗(東電)、服部哲幸(東大)、樋口誠六(松下・樋口・翠建築研究室)、上杉義則(ハウスプラス確認検査)、齋藤宏昭、桑沢保夫、坂本雄三(東大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.123-124	H20 年 9 月
M 邸の省エネルギー改修 に関する実測調査 その 1 改修の概要と断熱手法の 施工性検証	○早津隆史(岩村アトリ エ)、石崎竜一(岩村アト リエ)、桑沢保夫、服部 哲幸(東大)、齋藤宏昭、 坂本雄三(東大)、澤地孝 男	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.125-126	H20 年 9 月
M 邸の省エネルギー改修 に関する実測調査 その2 相当隙間面積および熱損 失係数に関する改修の効 果		日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.127-128	H20 年 9 月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に 関する研究 その3 19 年度研究概要及び実証実 験内容	○山本洋史(東ガス)、坂 本雄三(東大)、桑沢保夫 、三浦尚志、砂川雅彦(山内設計室 顧問、現 砂 川建築環境研究所)		日本建築学会	p.129-130	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に 関する研究 その 4 夏 期日射遮蔽効果定量化の ための実証実験計画		日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.131-132	H20 年 9 月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に関する研究 その 5 夏期日射遮蔽効果定量化のための実証実験結果及び考察	○樋口豊(トステム)、坂本雄三(東大)、桑沢保夫、三浦尚志、砂川雅彦(山内設計室 顧問、現 砂川建築環境研究所)、安積弘高(山内設計室)、藤井和夫(トステム)		日本建築学会	p.133-134	H20 年 9 月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に 関する研究 その 6 簡易 気密性能測定装置の開発 と検証		日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.135-136	H20 年 9 月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に関する研究 その 7 戸境壁および開口部の断熱・気密改修が空気音遮断性能に及ぼす影響	○阿部菜穂美(東急建設) 、坂本雄三(東大)、桑沢 保夫、三浦尚志、樋口豊 (トステム)、井上諭(東 急建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.137-138	H20 年 9 月
既存 RC 造集合住宅における断熱・気密性能向上に 関する研究 その 8 断 熱改修による暖房時室内 環境改善効果		日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.139-140	H20 年 9 月
	○鍵屋慎一(東ガス)、坂 本雄三(東大)、桑沢保夫 、三浦尚志、高木博司(東邦ガス)、山本洋史(東 ガス)		日本建築学会	p.141-142	H20 年 9 月
中空層を持つ屋上断熱防 水工法に関する研究 (そ の1) 長期実測による含水 劣化と断熱性能の検討	○小浦孝次(JSP)、桑沢 保夫、三浦尚志、齋藤宏 昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.201-202	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
木造戸建て住宅の省エネルギー改修に関する研究 その6 遮熱フィルムと吹 込み断熱材による屋根断 熱改修	○石崎竜一(岩村アトリエ)、早津隆史(岩村アトリエ)、東條一己(岩村アトリエ)、那須洋平(岩村アトリエ)、服部哲幸(東大)、齋藤宏昭、桑沢保夫、坂本雄三(東大)、澤地孝男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.219-220	H20 年 9 月
木造戸建て住宅の省エネルギー改修に関する研究 その7 真空断熱材による 部分断熱改修の施工性	○山田宗登(松下電器産業)、栗原潤一(ミサワホーム)、石崎竜一(岩村アトリエ)、早津隆史(岩村アトリエ)、服部哲幸(東大)、齋藤宏昭、桑沢保夫、坂本雄三(東大)、澤地孝男	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.221-222	H20 年 9 月
木造戸建て住宅の省エネルギー改修に関する研究 その8 真空断熱材による 部分断熱改修の効果	○服部哲幸(東大)、山田 宗登(松下電器産業)、栗 原潤一(ミサワホーム)、 石崎竜一(岩村アトリエ) 、早津隆史(岩村アトリ エ)、齋藤宏昭、桑沢保 夫、坂本雄三(東大)、澤 地孝男		日本建築学会	p.223-224	H20 年 9 月
木造戸建て住宅の省エネ ルギー改修に関する研究 その9 部分断熱改修に よる室内温熱環境改善効 果の検証	○松島加奈(東理大)、齋藤宏昭、服部哲幸(東大)、桑沢保夫、石崎竜一(岩村アトリエ)、坂本雄三(東大)、澤地孝男、瀬戸裕直、井上隆(東理大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.225-226	H20 年 9 月
住宅の断熱性能や居住者 の使用実態を考慮した異 なる暖房方式の温熱快適 性評価 その1 住宅 全体とリビングルームの 熱損失量測定	○松前和則(東ガス)、江本圭輔(芝浦工大)、鍵屋慎一(東ガス)、秋元孝之(芝浦工大)、桑沢保夫、永村一雄(大阪大)		日本建築学会	p.1155-1156	H20 年 9 月
住宅の断熱性能や居住者 の使用実態を考慮した異 なる暖房方式の温熱快適 性評価 その2 被験者 実験による快適性評価	○江本圭輔(芝浦工大)、 松前和則(東ガス)、鍵屋 慎一(東ガス)、秋元孝之 (芝浦工大)、桑沢保夫、 永村一雄(大阪大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.1157-1158	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
温暖地の木造住宅における部分断熱改修による熱性能改善効果の検証	○齋藤宏昭、服部哲幸(東大)、松島加奈(東理大)、桑沢保夫・石崎竜一(岩村アトリエ)、澤地孝男、瀬戸裕直、井上隆(東理大)	日本建築学会環境 系論文集	日本建築学会	Vol.73, No.632, p. 1163-1169	H20年10月
Contact Area and Heat Transfer of Subject with Heated Floor	Takashi Akimoto, Shin- ichi Kagiya, Kazunori Matsumae and Yasuo Kuwasawa	The 29th AIVC Conference in 2008	AIVC	Vol.1,p.43-48	H20年10月
Simulation on evaluation of Indoor air pollutant diffused in the crawl space of detached house	Y. Honma, H. Osawa, Y. Kuwasawa and H. Suzuki	The 29th AIVC Conference in 2008	AIVC	Vol.1, p.63-68	H20年10月
Experimental lifestyle simulation for validating energy-saving techniques	T. Sawachi, H. Miura, H. Habara, Y. Kuwasawa and M. Mae	The 29th AIVC Conference in 2008	AIVC	Vol.2, p.54- 59	H20年10月
Energy consumption Pattern in Commercial Buildings to Be Used for Assessing Various Community Energy Systems	Yasuo Kuwasawa, Masashi Momota and Mariko Mitsumori	The 29th AIVC Conference in 2008	AIVC	Vol.3, p.53- 58	H20年10月
ANNEX41 建物全体における熱、空気および水分移動 室内環境の調整	○桑沢保夫	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	Vol.29-4, No.169, p. 26-27	H20年11月
New Energy Efficiency Standard for Houses	Yasuo KUWASAWA	20th Japan-France Colloquium BCJ – CSTB Meeting	Japan-France Colloquium BCJ – CSTB Meeting		H20年11月
水分収支を考慮した木材 腐朽予測モデルの構築 その1 多層試料を用 いた木材内部への腐朽進 行」	○庄司秀雄(建材試験センター)、齋藤宏昭(建研)、大島明(建材試験センター)、澤地孝男、瀬戸裕直(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境 D-2 p.347-348	H20 年 9 月
水分収支を考慮した木材 腐朽予測モデルの構築 その2 木材腐朽進行 による湿気物性値への影 響」	○村上哲也、庄司秀雄(建材試験センター)、齋藤宏昭(建研)、大島明(建材試験センター)、澤 地孝男、瀬戸裕直(建研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	環境 D-2 p.349-350	H20 年 9 月
実験集合住宅における全 般換気の清掃と消費電力 に関する検討	○井前貴正(東プレ)、田 島昌樹(国総研)、峯野悟 、澤地孝男、瀬戸裕直、 津田学志(東プレ)		日本建築学会	環境 D-2 p.1307-1309	H20年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
実験室におけるマイクロ ホン高さ変化が床衝撃音 レベル低減量に与える影 響について	○阿部恭子(建材試験センター)、平光厚雄、中森俊介(小林理学研究所)、田中学(日本建築総合試験所)、高橋央(ベターリビング)、安岡博人(ベターリビング)、井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I , p.199-p.200	H20 年 9 月
壁式構造試験装置の床衝撃音レベル低減量特性について	○平光厚雄、中森俊介(小林理学研究所)、阿部恭子 (建材試験センター)、田中学(日本建築総合試験所)、高橋央(ベターリビング)、安岡博人(ベターリビング)、井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I , p.201-p.202	H20 年 9 月
床試験室スラブの振動応 答特性と床衝撃音の関係 について	○中森俊介(小林理学研究所)、阿部恭子(建材試験センター)、平光厚雄、田中学(日本建築総合試験所)、高橋央(ベターリビング)、安岡博人(ベターリビング)、井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I , p.203-p.204	H20 年 9 月
Experimental study of sound insulation performance in the wood-framed building		Proceedings of 10 th World Conference of Timber Engineering (WCTE 2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	CD-ROM	H20 年 6 月
定常状態における温水床 暖房のエネルギー消費量 の推定法	〇三浦尚志、澤地孝男、 堀祐治(富山大学)、細井 昭憲(熊本県立大学)	日本建築学会計画 系論文集	日本建築学会	No.626, p.487-494	H20年4月
夏期および中間期における通風冷房行為の再現によるRC集合住宅の室内温熱環境および冷房消費電力量に関する研究住宅のための省エネルギー手法の実験的研究に関する研究 その2	羽原宏美、三浦尚志、細井昭憲(熊本県立大学)、西澤繁毅(国総研)、澤地孝男	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	No.633、p.1321-1329	H20年11月
回転数計測装置による家 庭用ルームエアコンディ ショナの室内機吹出風量 の計測	〇三浦尚志、羽原宏美、 澤地孝男、細井昭憲(熊 本県立大学)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 28 号、 p.509-512	H20年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
エアコン吹き出し風量の 現場測定方法に関する検 討	○羽原宏美、瀬戸裕直、 三浦尚志、西澤繁毅(国 総研)、澤地孝男	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 28 号、 p.513-516	H20年10月
異なる暖房方法において 躯体性能が室内温度性状 に与える影響 その1 実 験目的と概要	〇鈴木大隆(北方建築総合研究所)、北谷幸恵(北方建築総合研究所)、三 浦尚志、澤地孝男	日本建築学会学術 講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.53-p.54	H20 年 9 月
小屋裏を対象とした防露性能評価手法の開発 その1 熱・空気・湿気連成シミュレーションに基づく小屋裏温湿度性状	〇本間義規(岩手県立大学)、齋藤宏昭、三浦尚志、桑沢保夫、鈴木大隆(北方建築総合研究所)	日本建築学会学術 講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.277-p.278	H20 年 9 月
小屋裏を対象とした防露性能評価法の開発 その2 実測調査に基づく湿気性 状分析	○松岡大介(ポラス暮し 科学研究所)、齋藤宏昭 、本間義規(岩手県立大 学)、三浦尚志、桑沢保 夫	日本建築学会学術 講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.279-p.280	H20 年 9 月
小屋裏を対象とした防露性能評価法の開発 (その3)湿害防止のための透湿抵抗比の提案	○齋藤宏昭、本間義視(岩手県立大学)、松岡大 介(ポラス暮し科学研究 所)、三浦尚志、桑沢保 夫、鈴木大隆(北方建築 総合研究所)	日本建築学会学術 講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.281-p.282	H20 年 9 月
通風冷房行為による室内 温熱環境・消費電力への 影響に関する検討 その1 実験の概要と室内温熱環 境の計測結果	〇羽原宏美、三浦尚志、 細井昭憲、西澤繁毅、小 林綾、澤地孝男、井上隆	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.503-p.504	H20 年 9 月
通風冷房行為による室内 温熱環境・消費電力への 影響に関する検討 その2 エネルギー消費・冷房時 間に関する検討		日本建築学会学術 講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.505-p.506	H20 年 9 月
通風量の実測による影響 要因の検討と予測精度の 検証	〇西澤繁毅(国総研)、澤 地孝男、羽原宏美、三浦 尚志、小林綾(東京理科 大学)		日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.703-p.704	H20 年 9 月
Energy Efficiency of Room Air Conditioner under Various Outdoor Conditions and Operating Modes	〇三浦尚志、羽原宏美、 細井昭憲(熊本県立大学) 、澤地孝男	IEA Heat Pump Conference	IEA Heat Pump Conference		H20年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Development of evaluation method for micro cogeneration in Japan by validation experiment Part1. Standardized usage of electrical appliances, airconditioning and hot water	○前真之(東京大学)、三 浦尚志、羽原宏美、澤地 孝男	Micro-Cogen 2008	Micro-Cogen		H20 年 4 月
Development of evaluation method for micro cogeneration in Japan by validation experiment Part2. evaluation of actual performance of PEFCby the experiments with occupants' lifestyle simulator	○三浦尚志、羽原宏美、 澤地孝男、前真之(東京 大学)、桑沢保夫	Micro-Cogen 2008	Micro-Cogen		H20 年 4 月
建築環境設計に関する国際規格(ISO/TC 2 0 5)放射冷暖房設備の設定方法	〇三浦尚志	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構(IBEC)	PP.59-60	H20年7月
居住者の生活行為を模擬 した RC 実験住宅におけ る暖房エネルギー消費量 と効率の実測 一日積算 暖房処理熱量とエネル ギー効率—	○三浦尚志、羽原宏美、 澤地孝男	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集	空気調和・衛 生工学会	PP.377-380	H20 年 8 月
Proceedings of International Workshop on Fire Risk Assessment and Risk-based Fire Safety Design Method(火災リスク評価とリスクを利用した火災安全設計に関する国際ワークショップ)	建築研究所、京都大学防 災科学研究所、東京理科 大学21世紀COE	BRI Proceedings	建築研究所	No.14	H20 年 4 月
初期火災時の煙の視覚的 影響による異変感知に関 する研究	○進藤友紀(東理大)、岡田隆男(東理大)、佐野友紀(早大)、萩原一郎、水野雅之(東理大)、大宮喜文(東理大)		日本建築学会	未定	H21 年 3 月
駆け上がり避難の問題	○萩原一郎	「地下駅空間の防 災シンポジウム」 地下駅空間の火災 と避難	日本火災学会	p.19-30	H20年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
火災時のエレベータを利 用した避難計画指針(案)	萩原一郎、矢代嘉郎(清水建設)、志田弘二(名市大)、土屋伸一(明野設計)、長谷見雄二(早大)、北後明彦(神戸大)、松下敬幸(神戸大)、村井祐樹(兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所)、森山修治(日建設計)		日本建築学会		H21 年 3 月
植栽による市街地火災の 延焼遅延化に向けた実験 的研究(その1)、輻射パ ネルを用いた樹木の遮熱 効果	○椎名祐太(東京理科大) 、林吉彦、仁井大策、冨山 直輝(東京理科大)、大宮 喜文(東京理科大)、小玉 直史(東京理科大)		日本火災学会	pp.188-189	H20 年 5 月
延焼シミュレーションプログラムの荒川区防災まちづくりへの適用	〇林吉彦、小玉直史(東 京理科大)、椎名祐太(東 京理科大)、冨山直輝(東 京理科大)、仁井大策、 大竹秀明(荒川区役所)、 大宮喜文(東京理科大)	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	pp.192-193	H20 年 5 月
金沢市の防災重点地区に おける延焼シミュレー ションの適用(その1)、 開口部の実測値と自動生 成による延焼動態の比較	○増田達男(金沢工業大) 、永野紳一郎(金沢工業大)、林吉彦、仁井大策	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	pp.204-205	H20 年 5 月
金沢市の防災重点地区に おける延焼シミュレー ションの適用(その2)、防 災手法の提案とその効果	〇永野紳一郎(金沢工業大)、増田達男(金沢工業大)、林吉彦、仁井大策	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	pp.206-207	H20年5月
Mass and size distribution of firebrands generated from burning Korean pine (Pinus koraiensis) trees	OSamuel L. Manzello (NIST), Alexander Maranghides (NIST), John R. Shields (NIST), William E. Mell (NIST), Yoshihiko Hayashi, Daisaku Nii	Fire and Materials	Wiley InterScience	PP.21-31	H20年5月
市街地火災の延焼シミュ レーション	〇林吉彦、岩見達也(国土 技術政策総合研究所)、中 野孝雄(東京消防庁)	建築の研究	建築研究振興 協会	第 188 号、 pp.6-10	H20年8月
植栽による市街地火災の 延焼遅延化に向けた実験 的研究(その1)、輻射パネ ルを用いた樹木の遮熱効 果	〇椎名祐太(東京理科大) 、林吉彦、仁井大策、冨山 直輝(東京理科大)、大宮 喜文(東京理科大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A2, pp.1-2	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
植栽による市街地火災の 延焼遅延化に向けた実験 的研究(その2)、開口噴 出火炎に対する樹木の遮 熱効果	〇冨山直輝(東京理科大) 、林吉彦、仁井大策、椎名 祐太(東京理科大)、大宮 喜文(東京理科大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A2, pp.3-4	H20 年 9 月
傾斜地にある市街地建物 の有風下の火災気流の温 度分布に関する実験的検 討	○成瀬友宏(国土技術政 策総合研究所)、林吉彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A2, pp.5-6	H20年9月
延焼シミュレーションモ デルの適用、金沢市中心市 街地を対象として	〇中野諭(金沢工業大)、 増田達男(金沢工業大)、 永野紳一郎(金沢工業大)、 、林吉彦、仁井大策	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A2, pp.7-8	H20 年 9 月
延焼シミュレーションプ ログラムの荒川区防災ま ちづくりへの適用	〇林吉彦、椎名祐太(東京 理科大)、富山直輝(東京 理科大)、仁井大策、大竹 秀明(荒川区役所)、平澤 一浩(CAEソリューショ ンズ)、大宮喜文(東京理 科大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A2, pp.9-10	H20 年 9 月
遮煙開口部の逆流防止設計手法の開発(その5)、給気口の遮風板形状と吹出し気流分布	〇永野紳一郎(金沢工業 大)、林吉彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.125-126	H20年9月
Investigating the Vulnerabilities of Structures to Ignition from a Firebrand Attack	OSamuel L. Manzello (NIST), John R. Shields (NIST), Yoshihiko Hayashi, Daisaku Nii	the 9th Symposium of the IAFSS	International Association on Fire Safety Science		H20 年 9 月
Firebrand attack on ceramic tile roofing assembles	OSamuel L. Manzello (NIST), Yoshihiko Hayashi, Takefumi Yoneki (Tokyo Fire Department), Yu Yamamoto (Tokyo Fire Department)	Fire and Materials 2009 Conference	Interscience Communication s Ltd		H21年1月
市街地火災を想定した火 の粉の飛散と屋根部着火 に関する実験的研究	〇冨山直輝(東京理科大) 、藤本義嗣(東京理科大) 、林吉彦、大宮喜文(東京 理科大)	日本建築学会関東 支部研究報告集	日本建築学会		H21年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
On the development and Characterization of a firebrand generator	OSamuel L. Manzello (NIST), John R. Shields (NIST), Thomas G. Cleary (NIST), Alexander Maranghides (NIST), William E. Mell (NIST), Jiann C. Yang (NIST), Yoshihiko Hayashi, Daisaku Nii, Tsuyoshi Kurita (Wind Engineering Center Company Ltd)	Fire Safety Journal 43	Elsevier	pp.258-268	
植栽による市街地火災の 延焼遅延化に向けた実験 的研究(その2)、開口噴 出火炎に対する樹木の遮 熱効果	〇冨山直輝(東京理科大) 、林吉彦、仁井大策、椎名 祐太(東京理科大)、大宮 喜文(東京理科大)、小玉 直史(東京理科大)	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	pp.190-191	H20年5月
建築用廃材せっこうを混 入した軽量モルタルの耐 火性能検証実験	○齊藤貴郎(富士川建材) 、増田秀昭、原田進(富士 川建材)、小嶋秀典(富士 川建材)	日本建築仕上学会 大会学術講演会研 究発表論文集	日本建築仕上学会	p.55-p.58	H20年10月
建築用廃材せっこうを混 入した軽量モルタルの耐 火性能検証実験	○齊藤貴郎(富士川建材) 、増田秀昭、原田進(富士 川建材)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.239- p.240	H20年9月
伝統的木造建築物を保全 するための準耐火構造試 験	○西田一郎(建材試験センター)、増田秀昭、安井 昇(早稲田大)、長谷見雄二(早稲田大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.295- p.296	H20年9月
防火区画に設置される遮 炎・遮熱性を有する開口 部材の開発	○白岩昌幸(建材試験センター)、増田秀昭、辻利 秀(ホーチキ)、矢部康夫(三和シヤッター)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.319- p.320	H20年9月
SS400H梁,柱部材の クリープ崩壊耐力	茂木武	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A - 2, P. 2 7 1 - 2 7 2	H20年8月
簡易コーンカロリー計試 験装置の開発	〇吉田正志	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	p.151-152	H20年9月
Fire Safety Deisign of Apartment Building Japanese Case Study	Kiyoshi Fukui, Shinichi Tsuchiya, Daisaku NII, Ryohei Mase et.al.	7th International Conference on Preformance-Based Codes and Fire Safety Design Methods	Society of Fire Protection Engineering		H20 年 4 月
建物内の延焼リスクに関 する一考察	○仁井大策、萩原一郎	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	p.176-177	H20年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
木造密集地域を対象とす る植栽の延焼防止効果の 検討 金沢市内の木造密 集地域の場合	○永野紳一郎、増田達男 、林吉彦、仁井大策	日本建築学会北陸 支部研究報告集	日本建築学会		H20 年 7 月
延焼シミュレーションモ デルの適用 - 金沢市中 心市街地を対象として-	〇中野諭、増田達男、永 野紳一郎、林吉彦、仁井 大策	日本建築学会北陸 支部研究報告集	日本建築学会		H20年7月
第7回 SFPE 性能基準と火 災安全設計法に関する国 際会議報告	○仁井大策	日本火災学会誌 「火災」	日本火災学会	No.295 Vol.58 No.4 p.46-49	H20年8月
建物内の延焼リスクに関 する一考察	○仁井大策、萩原一郎	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A2 p.99-100	H20年9月
Fire Spreading Risk for Fire Compartment Design	○Daisaku NII、Ichiro Hagiwara	9th International Symposium on Fire Safety Science	International Association on Fire Safety Science	poster session	H20 年 9 月
コーンカロリーメータに よる湿式外断熱工法の燃 焼特性に関する実験	〇吉岡英樹、吉田正志、 萩原一郎、五頭辰紀、成 瀬友宏、野口貴文、崔国 臣	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	p.164-p.165	H20年5月
湿式外断熱工法の燃焼特性に関する基礎的研究(その1) コーンカロリーメータ試験による発熱量の把握	〇吉岡英樹、吉田正志、 萩原一郎、五頭辰紀、成 瀬友宏、野口貴文、崔国 臣	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.165-p.166	H20 年 9 月
湿式外断熱工法の燃焼特性に関する基礎的研究(その2) TG/DTAによる高温下の物質挙動の把握	〇崔国臣、吉岡英樹、小 浦孝次、野口貴文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.167-p.168	H20 年 9 月
外断熱工法に関する火災 事例の調査ーラスベガス モンテカルロホテル火災 を中心にー	吉岡英樹	火災	日本火災学会	298 号	H21年2月
平成 20 年度 超長期住宅 先導的モデル事業の応募 提案の評価	本橋健司、有川 智、鹿 毛忠継、眞方山美穂、古 賀純子、根本かおり、西 尾信次	建築研究資料	建築研究所	No.116	H21年3月
下地材料から発生する化 学物質に起因する壁装材 料の変色	本橋健司、池田武史(アキレス)、古澤友介(関東レザー)、村江行忠(戸田建設)、林昭人	第 59 回日本木材学 会研究発表要旨集	日本木材学会	p.57	H21年3月
タイル張り仕上げ外壁の 改修工法の種類と特徴	本橋健司	防水ジャーナル	新樹社	No.437 p.25- 34	H20年4月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
3 リットルチャンバーに よる塗料からの VOC 放散 速度の測定	本橋健司、村江行忠(戸田建設)、橋向秀治(建築研究所)、田村昌隆(建築研究所)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	第 73 巻第 625 号 P505- 509	H20年4月
建築分野における光触媒 利用技術	本橋健司	未来材料	エヌ・ティ・エス	Vol.8 p.64-66	H20年5月
Durability Evaluation of Newly Developed Water- Based Paint Systems for Building	Kenji Motohashi	Durability of Building Materials & Components 11	11th International Conference on Durability of Building Materials and Components	p.805-811	H20 年 5 月
吹付けアスベスト粉じん 飛散防止処理技術	本橋健司	ビルディングレ ター	ビルディング レター	p.32-35	H20年6月
光触媒の可能性とコンク リートへの応用	本橋健司	セメント・コンク リート	セメント協会	No.739. p.34- 40	H20年9月
アクリルウレタン系シー リング材の耐候性評価	本橋健司	色材協会研究発表 会 講演要旨集	色材協会	p.58-59	H20年9月
遮熱・高反射率塗料によ る塗装の実状について	田村昌隆(建築研究所)、本橋健司、	月刊リフォーム	テツアドー出 版	第 25 巻 10 号 p.22-27	H20年9月
他材料から発生する化学 物質との相互作用に起因 する壁装材料の変色	本橋健司、池田武史(アキレス)、古澤行忠(関東レザー)、林 昭人(建築研究所)	日本建築仕上学会 大会学術講演会研 究発表論文集	日本建築仕上学会	p.23-26	H20年10月
既存アスベスト含有成形 板の表面劣化度判定手法 及び下地調整方法の検討	本橋健司、林 昭人(建築研究所)	日本建築仕上学会 大会学術講演会研 究発表論文集	日本建築仕上学会	p.27-30	H20年10月
アクリルウレタン系シー リング材の耐候性評価	望月克信(東亜合成)、本橋健司	日本建築仕上学会 大会学術講演会研 究発表論文集	日本建築仕上学会	p.263-266	H20年10月
外装タイル張り用有機系 接着剤施工検査方法の検 討	橋向秀治(建築研究所)、 本橋健司、久住明(カネカ)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.121-123	H20年9月
建築材料との相互作用に よる壁装材料の変色に関 する実験的研究 その1 デシケーターを用いた壁 紙の変色実験	池田武史(アキレス)、本 橋健司、村江行忠(戸田建 設)、古澤友介(関東レザ 一)、林 昭人(建築研究 所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.409-410	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
建築材料との相互作用に よる壁装材料の変色に関 する実験的研究 その2 原因物質調査と施工モデ ル試験体による検証	古澤友介(関東レザー)、 本橋健司、村江行忠(戸田 建設)、池田武史(アキレ ス)、林 昭人(建築研究 所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.411-412	H20 年 9 月
既存アスベスト含有成形 板の表面劣化度判定手法	本橋健司、林 昭人(建築研究所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.425-426	H20年9月
劣化したアスベスト含有 成形板に対する下地調整 方法に関する実験	林 昭人(建築研究所)、 本橋健司	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.427-428	H20年9月
太陽熱高反射率塗料の性 能に関する研究 その 5 日射反射率およびボック ス測定装置を用いた温度 測定実験	逢坂太志(ロックペイント)、本橋健司、田島昌樹 (国総研)、田村昌隆(建築研究所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.443-444	H20 年 9 月
太陽熱高反射率塗料の性 能に関する研究 その 6 戸建て住宅を想定した実 験棟を用いた温度測定	田村昌隆(建築研究所)、 本橋健司、田島昌樹(国総研)、齋藤宏昭、岡部実(ベターリビング)、林 昭 人(建築研究所)、逢坂太志(ロックペイント)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.445-446	H20 年 9 月
ポリシロキサンを主成分 とする塗料の性能評価	今泉 桂(建築研究所)、 本橋健司	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.471-472	H20年9月
エコセメント及びエコセ メントを使用したコンク リートの諸性能	棚野博之	アース&есоコ ンクリートマガジ ン	セメント ジャーナル社	2008 年春号 (第 1 号), p.36-42	H20年5月
再生細骨材の表乾状態の 確認方法に関する基礎的 検討	〇棚野博之、鹿毛忠継、 濱崎 仁、小山明男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, p.611-612	H20年9月
エコセメントを使用した コンクリートの凍結融解 抵抗性に関する検討	〇高木亮一、棚野博之、 長塩靖祐、鹿毛忠継、吉 本 稔、濱崎 仁	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, p.695-696	H20年9月
鉄筋コンクリートおよび 連続繊維補強コンクリー トの地球環境負荷評価	〇福島敏夫、棚野博之、 濱崎 仁	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, p.1227-1228	H20年9月
建築工事標準仕様書・同 解説 JASS 5 鉄筋コン クリート工事 2009	JASS 5改定小委員会	建築工事標準仕様 書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリー ト工事 2009	日本建築学会		H21年2月
鉄筋コンクリート造建築 物の品質管理および維持 管理のための試験方法	棚野博之	コンクリート技士 研修テキスト	日本コンク リート工学協 会	平成 20 年 度, p.375- p.390	H20年6月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
コンクリート診断技術の動向	○棚野博之、濱崎 仁、 小野 定、久田 真	コンクリート診断 士研修会 調査報 告書 08	日本コンク リート工学協 会	2008, p.1-12	H20年8月
RFID を活用した建物履歴 情報管理手法の開発ーシ ステムの概要と改修工事 における適用事例ー	○中島史郎、中川貴文、 根本かおり、古賀純子	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 14 巻 第 27 号 p17-20	H20年6月
RFID を活用した建築履歴 情報の管理手法に関する 研究 その1 構造躯体の 施工履歴の記録・検索へ の RFID 活用	○中島史郎、中川貴文、 根本かおり、大久保孝昭 、野城智也、西本賢二、杉 山 央、古賀純子	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 材料施工 p331-332	H20 年 9 月
RFID を活用した建築履歴 情報の管理手法に関する 研究 その3 コンクリー ト中に埋め込んだ RFID の 通信性能	〇杉山 央、大久保孝昭 、中島史郎、古賀純子、平 出 務、中川貴文、山口 修由、鹿毛忠継	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 材料施工 p335-336	H20 年 9 月
構造躯体の検査情報の記録・検索へのICタグの活用	○中島史郎、中川貴文、 根本かおり、杉山 央、 古賀純子	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 15 巻 第 29 号 p31-35	H21年2月
コンクリート中に埋め込んだ各種 IC タグの通信性に関する研究		日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第 15 巻 第 29 号 p9-14	H21年2月
RFID を活用した建築履歴 情報の管理手法に関する 研究 その4 振動モニタ リングシステムの開発	〇毛利 聡、藤本郷史、 大久保孝昭、中島史郎、 杉山 央	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 材料施工 p337-338	H20 年 9 月
Strength properties of two- by-four salvaged lumbers	OShiro Nakajima, Tomonori Murakami	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	CD ROM	H20年6月
IC タグの建築における活用の可能性	中島史郎	木材工業	日本木材加工 技術協会	第 63 巻 第 6 号	H20年6月
UBC-BRI 共同研究 3階 建軸組構法住宅振動台実 験	中島史郎	建築の研究	建築研究振興 協会	190	H20年12月
枠組壁工法4階建て住宅 の沈み込み	〇中島史郎、清野 明	Journal of Timber Engineering	木質構造研究会	Vol.21 No.6	H20年11月
木ねじプローブの引き抜 き抵抗を用いた木質部材 の健全性診断	○山口修由、佐久間博文	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	p. 607-p.616	H20年4月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Constructions and Researches after the Project of Developing Hybrid Timber Buildings	○Nobuyoshi YAMAGUCHI, Naohito KAWAI, Tomonori MURAKAMI, Naoaki SHIBATA, Yoshitomo NAMIKI	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	CD-ROM	H20 年 6 月
Calculation Method of Lateral Strengths and ductility Factors of Constructions with Shear Walls of Different Ductility	○Nobuyoshi YAMAGUCHI, Masato NAKAO, Masahide MURAKAMI, Kenji MIYAZAWA	Proceedings of 2008 Seismic Engineering Conference commemorating 1908 Messina and Reggio Calabria Earthquake	American Institute of Physics	AIP Conference Proceedings Volume 1020, p.761-p.768	H20 年 7 月
開発途上国向け簡易免震 工法の開発(1)—石材を用 いたすべり免震デバイス 一	○山口修由、楢府龍雄、 飯場正紀、今井弘	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-2, p.423- p.424	H20 年 9 月
開発途上国向け簡易免震 工法の開発(2)―転がり免 震デバイス―	石山祐二、山口修由、植 松武是	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-2, P.425- P.426	H20年9月
携行型ねじ引抜試験機の 開発お呼び現場試験法の 検討―現場施工対応型手 すり取付強度試験法の提 案 その1	瀬戸口俊也、加藤正男、 久保田一弘、山口修由、 布田健、直井英雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	E-1, p.537- p.538	H20 年 9 月
Shaking Table Test of Simple and Affordable Seismic Isolation	○Nobuyoshi YAMAGUCHI, Tatsuo NARAFU, Ahmet TURER, Masanori IIBA, Hiroshi IMAI	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	CD-ROM	H20 年 10 月
Inspection Method of Wood Integrity using Distribution of Resistances to Axial Withdrawals of Wood-screw Probes	ONobuyoshi Yamaguchi, Shiro Nakajima, Hirofumi Sakuma:	Proceedings of 15th International Nondestructive Testing of Wood Symposium	Forest Products Society	p.233-p.241	H20 年 10 月
歴史的構造物の調査・診 断方法 大正期の煉瓦造 教会堂の調査を例として	濱崎 仁	検査技術	日本工業出版	Vol.14, No.1, pp.51-58	H21年1月
ポリマーセメントモルタ ルの発熱性	○王徳東(東京大学)、濱 崎仁、野口貴文(東京大学)、金亨俊(東京大学)、吉 田正志、成瀬智宏(国総研)		日本火災学会	p.100-101	H20 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
ポリマーセメントモルタ ルの不燃性	○濱崎仁、王徳東(東京大学)、野口貴文(東京大学)、金亨俊(東京大学)、吉田正志、成瀬智宏(国総研)	発表会梗概集	日本火災学会	p.102-103	H20年5月
実構造物におけるかぶり 厚さの測定誤差およびそ の補正方法に関する検討	○濱崎仁、川西泰一郎(都 市再生機構)、桝田佳寛(宇都宮大学)、鹿毛忠継	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol.30 No.2 p.799-804	H20年7月
高温を受けた補修材料の 残存強度	〇王徳東(東京大学)、野口貴文(東京大学)、濱崎仁、朴同天(韓国海洋大学校)	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリート工学協会	Vol.30 No.2 p.571-576	H20年7月
有限要素逆解析による補 修モルタルと躯体コンク リートの付着構成則構築	〇金亨俊(東京大学)、野 口貴文(東京大学)、米田 信年(国土交通省)、濱崎 仁	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリート工学協会	Vol.30 No.2 p.577-582	H20年7月
配筋推定 総説	○濱崎仁	建築技術	建築技術	p.126-127	H20年8月
ポリマーセメントモルタ ルの燃焼特性および熱伝 導率に関する研究 その 1発熱性試験の結果	○濱崎仁、王徳東(東京大学)、野口貴文(東京大学)、金亨俊(東京大学)、吉田正志、成瀬智宏(国総研)		日本建築学会	A-2 p.159- 160	H20 年 9 月
ポリマーセメントモルタ ルの燃焼特性および熱伝 導率に関する研究 その 2不燃性試験の結果	〇金亨俊(東京大学)、野口貴文(東京大学)、濱崎仁、王徳東(東京大学)、 吉田正志、成瀬智宏(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2 p.161- 162	H20 年 9 月
ポリマーセメントモルタ ルの燃焼特性および熱伝 導率に関する研究 その 3熱伝導率の温度依存性	〇王徳東(東京大学)、野 口貴文(東京大学)、濱崎 仁、長井宏憲(東京大学) 、成瀬智宏(国総研)、金 亨俊(東京大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2 p.163- 164	H20 年 9 月
補修モルタルと躯体コン クリート間の付着特性に 関する研究	〇米田信年(国土交通省) 、野口貴文(東京大学)、 朴同天(韓国海洋大学校) 、濱崎仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 p.247- 248	H20 年 9 月
Fire Flammability of Polymer - Modified Cement Mortars	D. Wang, T. Noguchi, H.Hamasaki, T. Naruse, H. Nagai	Proc. of Int. Confernce on Durability of Concrete Structure (ICDCS) 2008	ZHEJIANG UNIVERSITY PRESS	Vol.1, p.374-380	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
建築仕上げ材の分別解体 を考える一第5回建築仕 上環境フォーラムよりー (まとめ)	古賀純子	月刊リフォーム	テツアドー出 版	2009年3月号	平成 21 年 3 月
現場施工系床仕上げ材の すべり試験	○高見真二(国土技術政 策総合研究所)・野口和 也(国土技術政策総合研 究所)・古賀純子	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料 A-1, p.321-p.322	H20年9月
RFID を活用した建築履歴 情報の管理手法に関する 研究 その2 建築・住宅 で活用する RFID の評価方 法に関する基礎的検討	○古賀純子(建築研究所) ・根本かおり・中島史郎 ・大久保孝昭(広島大学) ・野城智也(東京大学)・ 中川貴文・杉山央(国総研)・河合直人	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料 A-1, p.333-p.334	H20 年 9 月
Development of the life- cycle C&D wastes assessment method for buildings	Junko KOGA,Shiro NAKAJIMA,Satoshi ARIKAWA,Masaki Mutou(国総研),Satoru TAKAHASHI(国総研) ,Tomonari YASHIRO (東京大学)	SB08 proceedings	World Sustainable Building Conference		H20 年 9 月
建築物のライフサイクル 廃棄物排出量(LCW)の算出 手法の開発	古賀純子、有川智	建設リサイクル	大成出版社	2008 春号	H20年4月
伝統的木造住宅の垂れ壁 付き構面振動台実験 その 3 拡張個別要素法による 解析	〇中川貴文、和田幸子、 五十田博、岡部実、河合 直人、箕輪親宏	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.41-42	H20年8月
動的負荷を受ける木質構造物の破壊過程シミュレーション(8) 一伝統的木造住宅の垂れ壁付き構面振動台実験-	〇中川貴文、河合直人、 五十田博、和田幸子、 岡 部実、箕輪親宏、御子柴 正、太田正光	第 59 回日本木材学 会大会研究発要旨 集	日本木材学会	CD に 2P の 論文	H21年3月
Collapsing Process Simulations of Wooden Houses by the Extended Distinct Element Method	○T.Nakagawa, N. Kawai, T. Tsuchimoto, M. Ohta	Proceedings of 10th World Conference of Timber Engineering (WCTE2008)	WCTE 2008 Conference Scientific Committee	p.282(CD に 6P の論文)	H20年6月
Collapsing Process Simulations of Masonry Structures under Dynamic Loading	○T. Nakagawa, T. Narafu, H. Imai, C. Minowa, T. Hanazato	Azores 1998 Proceedings of International seminar of seismic risk and rehabilitation of stone masonry housing	Conference Secretariat	p.119-122	H20 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
木造住宅、組積造住宅の倒 壊シミュレーション	○中川貴文	建築防災	日本建築防災 協会	2008年5月 号, p.2-6	H20年5月
既存木造住宅の最大耐力 と倒壊限界に関する研究	○槌本敬大、杉本健一、 青木謙治、五十田博、中 川貴文、福本有希	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.103- 104	H20年8月
ラス下地モルタル塗り外壁の強度・変形性能と破壊性状 その4 モルタル外壁の可能性について	〇宮村雅史、西山榮一、 横田裕司、山中豊茂、鈴 木 光、中川貴文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.425- 426	H20年8月
再生粗骨材を使用したコンクリートの調合設計と各種性能に関する基礎的検討(その3.長期性状)	○鹿毛忠継、棚野博之、 濱崎 仁、小山明男(明治 大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.1163-1164	H20年9月
亜硝酸リチウム含有モル タルの塩分浸透抑制に関 する研究	○福田杉夫(田島ルーフィング)、鹿毛忠継、桝田 住寛(宇都宮大学)、山田 義智(琉球大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.1007-1008	H20 年 9 月
鉄筋防錆材および断面修 復材による塩害劣化補修 工法の長期屋外暴露試験 (その2)	○西村眞治(職能大)、鹿 毛忠継、桝田佳寛(宇都宮 大学)、松林裕二(太平洋 マテリアル)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.991-992	H20年9月
コンクリート供試体の平 行度が圧縮強度試験結果 に及ぼす影響	〇鈴木澄江(建材試験センター)、鹿毛忠継	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.1103-1104	H20年9月
屋外暴露による中性化に 及ぼす各種環境条件の影 響	○築地 健(工学院大学) 、阿部道彦、鹿毛忠継、長 谷川拓哉(北海道大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.953-954	H20年9月
高強度 PCa コンクリート の強度管理に関する考察	○大野吉昭(ベターリビング)、鹿毛忠継、桝田佳 寛(宇都宮大学)、大串浩 治(ベターリビング)	コンクリート工学 年次論文集	日本コンク リート工学協 会	第 30 巻 第 2 号, p.79-84	H20 年 7 月
促進試験および暴露試験 による断面修復工法の補 修効果の評価	○西村眞治(職能大)、鹿 毛忠継、桝田佳寛(宇都宮 大学)、松林裕二(太平洋 マテリアル)		日本コンクリート工学協会	第 30 巻 第 2 号, p.589- 594	H20 年 7 月
硫酸および硝酸によるコンクリートの化学的腐食 進行速度に関する実験	〇田中 斉(飛島建設)、桝田佳寛(宇都宮大学)、鹿 毛忠継		日本コンク リート工学協 会	第 30 巻 第 1 号, p.1185- 1190	H20年7月
委員会報告 コンクリー ト構造物の環境性能に関 する研究委員会	〇堺 孝司(香川大学)、 野口貴文(東京大学)、河 合研至(広島大学)、鹿毛 忠継、大脇英司(大成建設)		日本コンク リート工学協 会	第 30 巻 第 1 号, p.1-10	H20 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
断面修復工法による鉄筋 腐食補修効果の評価に関 する長期暴露試験	○西村眞治(職能大)、桝 田佳寛(宇都宮大学)、鹿 毛忠継、松林裕二(太平 洋マテリアル)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.633, p.1913	H20年11月
住居取得プロセスの実態 に関する調査研究	小島隆矢、眞方山美穂、 有川 智	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I , p47-48	H20年9月
居住環境評価と安全・安 心に関わる対策行動との 関連に関する調査研究	若林直子、小島隆矢、眞 方山美穂、樋野公宏、布 田 健	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I , p121-p122	H20年9月
住居・地域の安全・安心 についての意識と対策行 動に関する統計的因果分 析	○小島隆矢、若林直子、 眞方山美穂、樋野公宏、 布田健	日本建築学会総合 論文誌「都市・建 築に関わる安全・ 安心のフロンティ ア」	日本建築学会	第7号、 pp.104~ pp.109	H21年1月
粘性土地盤におけるパイ ルド・ラフト基礎の鉛直 載荷実験および解析(その 1 実験概要)	○浅井陽一(トーヨーア サノ)、森 利弘(熊谷組) 、小川 敦(熊谷組)、三 輪紅介(テノックス)、平 出 務、富永晃司(広島大 学)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	E-14 p.1193-1194	H20 年 7 月
粘性土地盤におけるパイルド・ラフト基礎の鉛直 載荷実験および解析(その 2 実験結果)	○三輪紅介(テノックス) 、森 利弘(熊谷組)、小 川 敦(熊谷組)、浅井陽 ー(トーヨーアサノ)、平 出 務、富永晃司(広島大 学)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	E-14 p.1195-1196	H20 年 7 月
粘性土地盤におけるパイ ルド・ラフト基礎の鉛直 載荷実験および解析(その 3 解析結果)	○小川 敦(熊谷組)、森 利弘(熊谷組)、三輪紅介(テノックス)、浅井陽一(トーヨーアサノ)、平出 務、富永晃司(広島大学)	究発表会 平成 20	地盤工学会	E-14 p.1197-1198	H20 年 7 月
実大ブロック擁壁の振動 台実験	○平出 務、三上和久(テ クノソール)、御子柴 正 (防災科研)		地盤工学会	H-02 p.1383-1384	H20年7月
石積み擁壁の耐震性能を 定量化するための基礎的 研究	鈴木智貴(群馬大学)、若 井明彦(群馬大学)、平出 務、○源田真宏(群馬大学)	究発表会 平成 20	地盤工学会	H-02 p.1385-1386	H20年7月
東京谷根千地区と赤羽地 区における既存擁壁の実 態調査結果		第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	C-07 p.1705-1706	H20 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
能登半島地震による宅地 地盤被害	○飯場正紀、平出 務、 林 宏一(応用地質)、菊 地康幸(ポラス暮らし科 学研究所)、若命善雄(設 計室ソイル)、岡野秦三(三井ホーム)、村岡正隆(タカノホーム)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	C-00 p.1737-1738	H20 年 7 月
新潟県中越沖地震による 宅地地盤被害(その1 概 要)	〇井上波彦(国総研)、飯場正紀、平出 務、林宏一(応用地質)、大塚悟(長岡技術科学大学)、磯部公一(長岡技術科学大学)大学)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	C-00 p.1743-1744	H20 年 7 月
新潟県中越沖地震による 宅地地盤被害(その2 擁 壁の被害)	○山本明弘(大和ハウス 工業)、平出 務、菊地康 幸(ポラス暮らし科学研 究所)、米田 誠(木造住 宅産業協会)、Yu Shizhon(中国地震局)、 Kosh Nath Adhikari(ネパ ール物理計画事業省)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	C-00 p.1745-1746	H20 年 7 月
新潟県中越沖地震による 宅地地盤被害(その3 橋 場・松波の液状化被害)	〇杉村晋之介(長岡技術科学大学)、斉藤美咲(長岡技術科学大学)、大塚悟(長岡技術科学大学)、磯部公一(長岡技術科学大学)、平出務、林宏一(応用地質)	第 43 回地盤工学研究発表会 平成 20 年度発表講演集	地盤工学会	C-00 p.1747-1748	H20 年 7 月
新潟県中越沖地震による 宅地地盤被害(その4 刈 羽村)		究発表会 平成 20	地盤工学会	C-00 p.1749-1750	H20 年 7 月
実大ブロック擁壁の振動 台実験	○平出 務、三上和久(テ クノソール)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 構造 I, p.545-546	H20年9月
パイルド・ラフト基礎の 鉛直・水平載荷実験 (そ の5)原位置実験の概要	○浅井陽一(トーヨーア サノ)、三輪紅介(テノッ クス)、森 利弘(熊谷組) 、小川 敦(熊谷組)、平 出 務、富永晃司(広島大 学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 構造 I, p.655-656	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
パイルド・ラフト基礎の 鉛直・水平載荷実験 (そ の6)原位置鉛直・水平 載荷実験	○三輪紅介(テノックス) 、浅井陽一(トーヨーアサ ノ)、森 利弘(熊谷組)、 小川 敦(熊谷組)、平出 務、富永晃司(広島大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 構造 I, p.657-658	H20 年 9 月
パイルド・ラフト基礎の 鉛直・水平載荷実験 (そ の7)鉛直載荷時の解析 結果	○森 利弘(熊谷組)、小川 敦(熊谷組)、三輪紅介(テノックス)、浅井陽ー(トーヨーアサノ)、平出 務、富永晃司(広島大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 構造 I, p.659-660	H20 年 9 月
K-NET 穴水観測点周辺の 不整形地盤とその地震動 への影響	〇林 宏一(応用地質)、 平出 務	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-2 構造Ⅱ, p.979-980	H20年9月
建築における復旧-応急危 険度判定から復旧まで-	平出 務	基礎工	総合土木研究所	9月号 2008 Vol.36, No.9 p.2-5	H20年8月
表面波探査の地震被害調査への応用	○林 宏一(応用地質)、 平出 務	地盤工学会誌	地盤工学会	6月号 Vol.56 No.6 Ser.No.605	H20年6月
実大簡易補強ブロック擁 壁の振動台実験	○平出 務、御子柴 正(防災科研)、三上和久(テ クノソール)	第5回地盤工学会 関東支部研究発表 会 発表講演集	地盤工学会	p.149-152	H20年10月
車いす等による昇降時の 安全性・走行性の実験を 目的とした多段型曲線ス ロープの製作	〇吉村英祐(大阪工業大) 、飯田匡、藤本幹也、久家 一哲、布田 健		日本建築学会	建築計画 I, p.545-546	H20年9月
車いす使用者の段差移動 動作における筋負担によ る評価	〇市田登(宇都宮大大学院)、久保田一弘、布田健 、萩原一郎、直井英雄	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	建築計画 I , p547-548	H20年9月
段差移動の「負担感」と 「筋負担」との対応関係 に関する実験研究	〇垂井健吾(東京理科大 大学院)、久保田一弘、布 田健、萩原一郎、直井英 雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築計画 I , p549-550	H20年9月
階段踏面、蹴上、蹴込板、動作(歩行速度、荷物の有無)を対象とした動作分析 実験 階段の定量的安全 評価手法確立のための基 礎的研究 その5	○田中眞二(積水ハウス) 、古瀬敏、後藤義明、布田 健、小川慧		日本建築学会	建築計画 I, p551-552	H20 年 9 月
開口部に付属する小空間 の形状が群集流動に与え る影響	○佐野友紀(早稲田大)、 今西美音子、布田健、萩 原一郎	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	建築計画 I , p587-588	H20年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
歩行補助手すり使用時の たわみと材質が及ぼす安 心・不安感の実験研究	○加藤正男(ナカ工業)、 庄司辰夫、布田 健、古瀬 敏	福祉のまちづくり 学会概要集	福祉のまちづ くり学会	建築環境整 備, p329-331	H20年8月
外装仕上材の剥離はなぜ 起こるのか-初期養生環境 が湿式仕上げモルタルの 接着一体性に及ぼす影響-	根本かおり	セメント・コンク リート	セメント協会	No.738, p.35-41	H20年8月
在来工法天井およびシス テム天井の実大振動実験	○脇山善夫、奥田泰雄、 長谷川隆	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.1021- p.1022	H20年9月
基盤整備の計画・経営と 関連づけた土地利用計画 ・制御への展開	飯田直彦	日本建築学会大会, 都市計画部門 研 究協議会資料「人 口減少時代におけ る土地利用計画の 運用と展望ーアー バンフォームとマ ネジメントを中心 として一」	日本建築学会	p.13-18	H20 年 9 月
住環境を損なう土地利用 と育む土地利用	飯田直彦	日本建築学会大会, 都市計画部門 パ ネルディスカッ ション資料「住環 境ビジョンの再構 築一これからの研 究・実践課題一」	日本建築学会	p.40-45	H20 年 9 月
郊外住宅地の衰退に伴う 市町村財政への影響に関 する研究(その1) 行政 サービスの評価手法の概 念設計	○飯田直彦、石井儀光、 長谷川洋	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, 7019 p.37-38	H20 年 9 月
郊外住宅地の衰退に伴う 市町村財政への影響に関 する研究(その2) 行政 サービスコストの算定手 法の開発	〇石井儀光、飯田直彦、 長谷川洋	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, 7020 p.39-40	H20 年 9 月
全国市町村都市計画マス タープラン見直しの実態 と課題に関する研究(その 1)見直しと広域調整	〇長嶺創生、小野尋子、 大隅祐治、池田孝之、飯 田直彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, 7082 p.163-164	H20 年 9 月
全国市町村都市計画マス タープラン見直しの実態 と課題に関する研究(その 2) 見直しの策定手続きと 評価	〇小野尋子、長嶺創生、 大隅祐治、池田孝之、飯 田直彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, 7083 p.163-165	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
人口減少下における地域 運営手法に関する研究 その1 鳥取市西町地 区:地方中心市街地にお けるケーススタディ	○藤本秀一、岩田司、内田晃(北九州大)、松村博文(北総研)、小林秀樹(千葉大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 F-1,都 市計画, p.499-p.502	H20 年 9 月
人口減少下における地域 運営手法に関する研究 その2 北九州八幡東区 枝光:既成住宅市街地に おけるケーススタディ	〇内田晃、志賀勉、岩田 司、藤本秀一、松村博文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 F-1, p.503-506	H20 年 9 月
人口減少下における地域 運営手法に関する研究 その3 北海道江別市大 麻:計画住宅地における ケーススタディ	〇松村博文、岩田司、藤本秀一、内田晃、福井淳 一、坂井宗司	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 F-1, p.507-510	H20 年 9 月
人口減少下における地域 運営手法に関する研究 その4 会津坂下町塔寺 地区:地方小規模集落に おけるケーススタディ	〇岩田 司、藤本秀一、 内田 晃、松村博文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 F-1, p.511-514	H20 年 9 月
都市計画基礎調査の活用 に向けた考え方に関する 基礎的検討	○寺木彰浩・阪田知彦・ 樋野公宏	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.567- 568	H20年9月
複数の地図情報などを組 み合わせる際に発生する 問題に関する基礎的考察	○寺木彰浩・阪田知彦	地理情報システム 学会大会梗概集	地理情報シス テム学会	17, p.33-36	H20年10月
基盤地図情報標高データ に基づく建物地盤高推定 に関する基礎的研究	○阪田知彦・寺木彰浩	地理情報システム 学会大会梗概集	地理情報シス テム学会	17, p.189- 192	H20年10月
位置誤差により2点で定められる境界線と点の位相関係の誤りが発生する確率	寺木彰浩	日本都市計画学会 学術研究論文集	日本都市計画学会	39, p.73-78	H20年10月
重点密集市街地を抱える 基礎自治体における地理 空間データ整備の現状に 関する分析	○阪田知彦・寺木彰浩	地域安全学会論文集	地域安全学会	10, p.147- 15	H20年11月
評価の新たな視点 LCM の評価軸と近代建築	有川 智	日本建築学会大会, 建築経済部門パネ ルディスカッショ ン資料「施設マネ ジメントの体系化 の実際と今後のあ り方」	日本建築学会	p.107-p.125	H20 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
横浜税関本関庁舎を題材 とした観光客・一般市民 ・専門家による価値評価 の試行 - 近代期におけ る歴史的公共建築物の保 全における価値評価に関 する研究 その1	○木内望(国総研)、有川智、武藤正樹(国総研)、 阪田知彦(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.1295- p.1296	H20 年 9 月
松山地方気象台庁舎を題材とした保存・活用の要素を勘案した価値評価の試行 - 近代期における歴史的公共建築物の保全における価値評価に関する研究 その2	〇武藤正樹(国総研)、阪 田知彦(国総研)、有川智 、木内望(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.1297- p.1298	H20 年 9 月
梅津会館を題材とした保存・活用・まちづくりの要素を勘案した価値評価の試行 - 近代期における歴史的公共建築物の保全における価値評価に関する研究 その3	○阪田知彦(国総研)、木 内望(国総研)、武藤正樹(国総研)、有川智	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.1299- p.1300	H20 年 9 月
価値評価手法の適用可能性と課題 - 近代期における歴史的公共建築物の保全における価値評価に関する研究 その4	○有川智、木内望(国総研)、阪田知彦(国総研)、武 藤正樹(国総研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.1301- p.1302	H20 年 9 月
公的施設整備における PFI 事業の制度的課題に関す る研究	〇山田佳祐(東北大)、小野田泰明(東北大)、坂口大洋(東北大)、柳澤要(千葉大)、石井敏(東北工大)、岡本和彦(東大)、有川智	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.1309- p.1310	H20 年 9 月
教育施設整備における PFI 事業の実態と課題に関す る研究	〇森田舞(千葉大)、柳澤 要(千葉大)、小野田泰明(東北大)、坂口大洋(東北 大)、石井敏(東北工大)、 岡本和彦(東大)、有川智	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	E-1, p.75-p.76	H20 年 9 月
Dynamics of Real Structure in Fresh, Damaged and Reinforced States in Comparison with Shake Table and Simulation Models	OSongtao Xue (近畿大), Hesheng Tang (同済大), Jun Okada (近畿大), Toshimitsu Hayashi (近畿 大) and Satoshi Arikawa	Journal of Asian Architecture and Building Engineering	AIJ(日本建築 学会), AIK(大韓建築 学会), and ASC(中国建築 学会)	Vol.7, No.2, p.355-p.362	H20 年 11 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
スケルトン・インフィル 住宅、コンバージョン、 ストックマネジメント	藤本秀一	建築士定期講習テキスト	(財)建築技術 教育普及セン ター	P.164-166	H21年2月
名称・経営者変更された 実例の平面変化の詳細 変更・閉鎖されたホテル の有効利用に関する研究 その7	〇川島亜由美(三重大)、 高井宏之(名城大)、藤本 秀一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 E-1, 建 築計画 I, p.1049- p.1050	H20 年 9 月
三重県における事例の現 状と変化の実態 公的宿 泊施設の有効利用に関す る研究 その2	〇高井宏之(名城大)、藤 本秀一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 E-1, 建 築計画 I, p.1057- p.1058	H20 年 9 月
日本における住宅供給方 式の変遷、制度的課題につ いて	藤本秀一	大韓建築学会建築 政策委員会討論会 資料集「持分型ア パート政策、その実 現可能性と問題」	大韓建築学会	p.1-p.15	H20 年 4 月
監視性を確保するデザインによる住民の犯罪不安 低減の構造	○樋野公宏、柴田建(九 州大)	日本建築学会計画 系論文集	日本建築学会	No.626, p.737-742	H20年4月
生活道路の防犯性評価指標「みまもり量」の提案 ~歩行者に向けられる「目」を測定・評価する	○樋野公宏、雨宮護(科警研)、寺内義典(国士館大)、坂本邦宏(埼玉大)、橋本成仁(岡山大)	都市計画ポスター セッション 2008	日本都市計画 学会		H20年5月
松山市久米地区における 「続」地域安全マップづ くり報告	○樋野公宏	新都市	都市計画協会	vol.62, no.7	H20年7月
アーバイン市の戸建住宅 地に見る防犯の取り組み	○樋野公宏、渡和由(筑 波大)、柴田建(九州大) 、温井達也(筑波大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1	H20年9月
Sustainability of Activities for Community Safety - Two Successful Case Studies	○Kimihiro Hino, Toshiya Yamamoto (明治大), Sumito Hoshino (マヌ都市 建築研究所)	Proceedings of The 21th EAROPH World Congress			H20年10月
駐車場に設置する防犯カメラ等の効果及び利用者 等の態度 -愛知県内での実 験から	○樋野公宏	日本都市計画学会学術研究論文集	日本都市計画 学会	no.43-3	H20年11月
安全マップを軸とした継 続的な安全・安心まちづ くり -松山市久米地区の事 例報告	○樋野公宏	都市住宅学	都市住宅学会	no.63	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
公共空間に設置される防 犯カメラへの賛成態度	○樋野 公宏・島田貴仁(科警研)・樋野綾美(NPO しょうまち)	都市計画報告集	日本都市計画 学会	vol.7-3	H20年11月
防犯と交通まちづくり	○樋野公宏	交通工学	交通工学研究 会	vol.43, no.6	H20年11月
セレブレーションに見る 「開いた防犯」	○樋野公宏	都市計画	日本都市計画 学会	276 号	H20年12月
Periodic Upward Migration Model for Intermediate- Depth Earthquakes in Vrancea, Romania	〇古川信雄、井元政二郎(防災科学技術研究所)	Fifth Gulf Seismic Forum	Gulf Seismic Forum		H20年4月
Relocation of large intermediate-depth earthquakes in the Vrancea region, Romania, since 1934 and a seismic gap	古川信雄, Mihaela Popa, and Mircea Radulian	Earth, Planets and Space	Terra Scientific Publishing Company (日本地震学会、日本火山学会、日本水山学会、日本水山学会、日本文田本郡越東祖郡では、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本郡のは、田本田本のは、田本のは、田本のは、田本のは、田本のは、田本のは、田本のは、	Vol. 60 (No. 6), pp. 565-572	H20 年 6 月
Seismological Observation in and around the Southern Part of the Gulf of Suez, Egypt	古川信雄	First Egypt-Japan International Symposium on Science and Technology 2008	Egypt-Japan International Symposium on Science and Technology 2008		H20年6月
Aftershock Relocation and Fault Planes of Large Earthquakes during 1994 – 2004 in the World	古川信雄	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)		H20年11月
地震波干渉法理論に基づ く SPAC 法の再検討	○横井俊明、Sos Margaryan	物理探査	日本物理探査 学会	61, 87-99	H20 年 4 月
CONSISTENCY OF SPATIAL AUTOCORRELATION METHOD WITH THE SEISMIC INTERFEROMETRY AND ITS CONSEQUENCE	○Toshiaki Yokoi, Sos Margaryan	Geophysical Prospecting	European Association of Geoscientists & Engineers	56,435-451	H20 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
3 成分同時観測での CCA 法の可能性についての数 値実験	横井俊明	物理探查学会第 118 回学術講演会,講演 論文集	日本物理探査 学会	p81	H20年5月
微動アレイ観測と相関解析により推定される分散曲線に及ぼす一次高調波の影響について - 定量的評価を目指して -	横井俊明	物理探查学会第 118 回学術講演会,講演 論文集	日本物理探査 学会	p84	H20 年 5 月
CCA 法と SPAC 法の数値 的比較と 3 Geophone での CCA 法の可能性について	横井俊明	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	CD-ROM P039	H20年5月
On the stability of SPAC and Linear array methods	OSos Margaryan, Toshiaki Yokoi	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	02-148	H20年10月
INTERPRETATION OF SPATIAL AUTOCORRELATION METHOD BASED ON THE THEORY OF SEISMIC INTERFEROMETRY	T. Yokoi, Sos Margaryan	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	02-147	H20 年 10 月
FREE GIS PLUS DATABASE SYSTEM FOR DISSEMINATION ACTIVITY OF EARTHQUAKE DISASTER MITIGATION	T. Yokoi, J. Subedi, R. Rajbhandari, M. B. Prajapati, T. Mori, A. Takubo, M. Niwa	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	S18-017	H20年10月
FREE GIS PLUS DATABASE SYSTEM FOR DISSEMINATION ACTIVITY OF EARTHQUAKE DISASTER MITIGATION	T. Yokoi, J. Subedi, R. Rajbhandari, M. B. Prajapati, T. Mori, A. Takubo, M. Niwa	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	X4-081	H20 年 11 月
INTERPRETATION OF SPATIAL AUTOCORRELATION METHOD BASED ON THE THEORY OF SEISMIC INTERFEROMETRY	T. Yokoi, Sos Margaryan	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	X4-080	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
On the stability of SPAC and Linear array methods	○Sos Margaryan, Toshiaki Yokoi	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	Y3-202	H20年11月
地震波干渉法理論に基づいた表面波分散曲線の ドゥアルモード・イン バージョン	横井俊明	物理探査学会第 119 回学術講演会,講演 論文集	日本物理探査 学会	P21	H20年10月
ESTIMATION OF SHEAR WAVE VELOCITY STRUCTURE AND GROUND CLASSIFICATION USING ARRAY OBSERVATION OF SHORT PERIOD MICROTREMOR IN KOSHIGAYA CITY, JAPAN	Dayra Yessenia Blandon Sandino, Toshiaki Yokoi, Koichi Hayashi	日本地震工学会2008 梗概集	日本地震工学会	210	H20 年 11 月
微動のアレイ観測と相関 解析により推定される Rayleigh 波の分散曲線に及 ぼす高調波1次モードの 影響に関する数値実験	横井俊明	日本地震工学会 2008 梗概集	日本地震工学会	212	H20 年 11 月
EXPERIMENTS ON THE STABILITY OF THE SPAC AND LINEAR ARRAY METHODS AND ON THE IMAGINARY PART OF THE SPAC COEFFICIENTS AS AN INDICATOR OF THE QUALITY OF DATA	○Sos Margaryan, Toshiaki Yokoi	Exploration Geophysics	Australian Society of Exploration Geophysicists	40,1-10	H21年3月
Correlation Method Revisited with a Consequence of Seismic Interferometry	Toshiaki Yokoi	Six International Conference on Urban Earthquake Engineering	Center for Urban Earthquake Engineering, Tokyo Institute of Technology		H21 年 3 月
耐震補強普及政策立案の ための市民意識の構造化 1/2	河原崎裕太(高知工科大学)、森田絵里(高知工科大学)、竹崎 繭(高知工科大学)、中川善典(高知工科大学)、中川貴文、齊藤大樹、那須清吾(高知工科大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集		F-1 分冊, pp.1241-1242	H20 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
耐震補強普及政策立案のための市民意識の構造化 2/2	河原崎裕太(高知工科大学)、森田絵里(高知工科大学)、竹崎 繭(高知工科大学)、中川善典(高知工科大学)、中川貴文、齊藤大樹、那須清吾(高知工科大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	F-1 分冊, pp.1243-1244	H20 年 8 月
建築物の災害後の機能維持・早期回復を目指した 構造性能評価システムの 開発(その 5 地震被害の 発生と機能回復の方策)	齊藤大樹、石川孝重(日本 女子大)、森田高市、伊村 則子(武蔵野大)、福山 洋、矢野克巳(JASO)、向 井智久、中川貴文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.131-132	H20 年 8 月
「長周期地震動による被害軽減対策の研究開発」の全体計画と概要(高層建物の耐震性評価に関する E-ディフェンス実験ーその1)	井上貴仁(防災科研)、長 江拓也(防災科研)、梶原 浩一(防災科研)、福山國 夫(防災科研)、中島正愛(防災科研)、齊藤大樹、北 村春幸(東京理科大)、福 和伸夫(名古屋大)、日高 桃子(京大防災研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.823-824	H20 年 8 月
実験システムの提案と設計(高層建物の耐震性評価に関する E-ディフェンス実験ーその 2)	福山國夫(防災科研)、鍾育霖(防災科研)、島田 侑(防災科研)、長江拓也(防災科研)、根原浩一(防 災科研)、井上貴仁(防災 科研)、中島正愛(防災科 研)、齊藤大樹、北村春幸 (東京理科大)、福和伸夫(名古屋大)、日高桃子(京 大防災研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.825-826	H20 年 8 月
架構の構造諸元と加振計画(高層建物の耐震性評価に関する E-ディフェンス実験ーその3)	長江拓也(防災科研)、鍾育霖(防災科研)、梶原浩一(防災科研)、福山國夫(防災科研)、井上貴仁(防災科研)、中島正愛(防災科研)、中島正愛(防災科研)、齊藤大樹、北村春幸(東京理科大)、福和伸夫(名古屋大)、日高桃子(京大防災研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.827-828	H20 年 8 月
非構造間仕切り壁の損傷 過程(高層建物の耐震性評 価に関する E-ディフェン ス実験ーその 7)	関松太郎(防災科研)、長 江拓也(防災科研)、鍾育 霖(防災科研)、福山國夫(防災科研)、梶原浩一(防 災科研)、井上貴仁(防災 科研)、中島正愛(防災科 研)、齊藤大樹	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.875-876	H20 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
排水と配水管系の耐震性 (高層建物の耐震性評価に 関する E-ディフェンス実 験-その8)	齊藤大樹、長江拓也(防災 科研)、森田高市、平山昌 宏(芝浦工大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.877-878	H20年8月
単層 RC 構造物の捩れ応答 性状に関する研究(その 1 振動台実験の応答解析)	中村聡宏(名古屋大)、勅 使川原正臣(名古屋大)、 齊藤大樹	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.253-254	H20年8月
単層 RC 構造物の捩れ応答 性状に関する研究(その 2 捩れ振動の最大応答値の 推定)	勅使川原正臣(名古屋大) 、中村聡宏(名古屋大)、 齊藤大樹	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊, pp.255-256	H20年8月
Seismic Vulnerability of a Strategic Building Designed by Algerian Seismic Code RPA 99, Using the Capacity Spectrum Method	Zermout, Sidahmed; Bakhti, Farid; Mehani, Youcef; Inukai, Mizuo; Azuhata, Tatsuya; Saito, Taiki	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper ID: 11- 0183	H20 年 10 月
Shaking Table Test on Indoor Seismic Safety of Highrise Buildings (Part I. Performance Test on BRI Large Stroke Shaking Table)	Takahashi, Toru; Sadahiro, Masaharu; Saito, Taiki; Azuhata, Tatsuya; Morita, Koichi; Noguchi, Kazuya; Minowa, Chikahiro	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper ID: S10-024	H20 年 10 月
Shaking Table Test on Indoor Seismic Safety of Highrise Buildings (Part II. Movement of Furniture under Long Period Earthquake Ground Motion)	Saito, Taiki; Takahashi, Toru; Hasegawa, R.; Morita, Koichi; Azuhata, Tatsuya; Noguchi, Kazuya	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper ID: S10-014	H20年10月
Training System and Information Network for Earthquake Disaster Mitigation	Saito, Taiki; Hurukawa, Nobuo; Yokoi, Toshiaki; Hara, Tatsuhiko; Shibasaki, Bun-Ichiro; Fujii, Yuichiro; Koyama, Shin; Kashima, Toshihide; Mukai, T.	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper ID: S22-007	H20年10月
西南日本沈み込み帯で発生する短期的スロース リップイベントと関連する超低周波地震のモデル 化	○芝崎文一郎、松澤孝紀(防災科研)、廣瀬仁(防災科研)、布樹輝(筑波大)	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	J158-020	H20年5月
中越地域における断層形成過程のモデル化ー堆積 盆地構造と深部ウィーク ブーンの効果ー	〇芝崎文一郎、加藤愛太郎(東大地震研)	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	S149-P004	H20年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
西南日本沈み込み帯における長期的および短期的 スロースリップイベント の数値シミュレーション	〇松澤孝紀(防災科研)、 廣瀬仁(防災科研)、芝崎 文一郎(防災科研)	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	S142-P011	H20年5月
Modeling short-term slow slip events and the associated low frequency earthquakes in the deeper parts of the Nankai subduction zone		AOGS 2008 5th Annual General Meeting	Asia Oceania Geosciences Society	SE82-A026	H20 年 6 月
Faulting processes controlled by the nonlinear flow in the deeper crust and upper mantle beneath the northeastern Japanese island arc		J. Geophys. Res.	American Geophysical Union	Vol. 113, No. B08415, doi:10.1029/2 007JB005361	H20 年 9 月
Modeling activity of short- term slow slip events in deeper subduction interfaces beneath Shikoku, southwest Japan	○Shiabzaki, B., T. Matsuzawa (NIED), H. Hirose (NIED), S. Bu (Tsukuba University)	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震 学連合・日本 地震学会)	B32-12	H20年10月
Modeling Short-term Slow Slip Events in the Deeper Parts of the Nankai Trough Subduction Zone	○Shiabzaki, B.	U.S. Geological Survey Open-File Report 2008-1335 version 1.1	U.S. Geological Survey	P. 74	H20年11月
Modeling Activity of Short- term Slow Slip Events in the Deeper Parts of the Nankai Subduction Zone Considering the Segmentation of the Slip Zone	○Shiabzaki, B. (BRI), T. Matsuzawa (NIED), H. Hirose (NIED), S. Bu (Tsukuba University)	Eos Trans. AGU	American Geophysical Union	S41A-1831	H20 年 12 月
島弧地殻における断層形成と応力蓄積過程のモデル化 - 東北奥羽脊梁山地周辺と中越地域について-	○芝崎文一郎	日本地質学会構造 地質部会,2009年 春の例会シンポジ ウム講演要旨集	日本地質学会	P08	H21 年 3 月
小千谷市内の学校建物で の地震観測による有効入 力動の検討(その3)微 小地震動における建物特 性・基礎入力動の検討	小山信、 飯場正紀、 大 川出、鹿嶋俊英	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-2, pp.7-8	H20 年 9 月
比較的単純な形状を有す る建物での多点同時地震 観測	小山信、飯場正紀、藤井 睦、保井美敏、渡壁守正	日本地震工学会大 会-2008 梗概集	日本地震工学会	pp.140-141	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Temporal characteristics of high band-pass filtered teleseismic P waveforms from large shallow earthquakes	Tatsuhiko Hara	Earth, Planets and Space	Terra Scientific Publishing Company (日本地震学会、日本火山学会、日本測地学会、日本書学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、)	60 巻、7 号、 781-784	H20 年 7 月
Distribution of mean high frequency peak times	原 辰彦	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	S144-P008	H20年5月
広帯域 P 波モーメントマ グニチュードの震源メカ ニズム依存性	〇西村直樹、原 辰彦	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	S144-P009	H20年5月
IISEE's CMTs, Aftershock Distributions, Fault planes, and Rupture processes for recent large earthquakes in the world	Tatsuhiko Hara, Nobuo Hurukawa, Yuji Yagi, Toshiaki Yokoi, and Naoki Nishimura	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震学 連合・日本地震 学会)	X3-033	H20 年 11 月
IISEE's CMTs, Aftershock Distributions, Fault planes, and Rupture processes for large earthquakes in the world (1994-2004)	Tatsuhiko Hara, Nobuo Hurukawa, Yuji Yagi, Toshiaki Yokoi, Naoki Nishimura, and Hiromitsu Mizutani	Eos Trans. AGU	American Geophysical Union	89(53), Fall Meet. Suppl., Abstract S43D-1910	H20 年 12 月
小千谷市内の学校建物で の地震観測による有効入 力動の検討 その2 周辺で の観測記録との比較によ る有効入力動の検討	鹿嶋俊英、小山 信、 飯場正紀、大川 出	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-2, pp.5-6	H20 年 9 月
Dynamic Behaviour of a Museum Building Retrofitted using Base Isolation System	Toshihide Kashima, Shin Koyama, Masanori Iiba and Izuru Okawa	Proceedings of The 14th World Coference on Earthquake Engineering (14WCEE)	International Association for Earthquake Engineering (IAEE)	Paper No. 05- 06-0021	H20年10月
2008 年 7 月 24 日岩手県沿岸北部の地震時に八戸市庁で観測された地震動の特性	鹿嶋俊英、 小山 信、 大川 出、 飯場正紀	日本地震工学会大会-2008 梗概集	日本地震工学会	pp.56-57	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
強震観測の普及に向けて	鹿嶋俊英	第 5 回強震データ の活用に関するシ ンポジウム	日本建築学会	pp.57-68	H20年12月
非耐力壁を有する実大 RC 造架構の修復性能評価に 関する実験的研究	○向井智久、齊藤大樹、 衣笠秀行、福山 洋	日本コンクリート 工学年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol30,NO.3.p p.1051-1056	H20年7月
中性子回折法を用いた鉄 筋の付着応力度分布に関 する研究	○楠浩一、椛山健二、向 井智久、鈴木裕士	日本コンクリート 工学年次論文集	日本コンク リート工学協 会	Vol30,NO.3.p p.649-6546	H20年7月
建築物の災害後の機能維持/早期回復を目指した構造性能評価システムの開発(その4 「機能回復性」評価のためのデータベース)	○向井智久、田尻清太郎 、森田高市、福山洋、齊藤 大樹、岩田善裕、金子美 香、平山昌宏、安達和男、 塩原 等	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	B1,pp.129- 130	H20 年 9 月
「履歴減衰型ブレースに より外付け制振補強され たRC架構の静的繰り返し 載荷実験(その1 実験概 要と結果の検討)	〇小林清一、住岡良紀、 向井智久、佐藤大樹、北 村春幸	日本建築学会関東 支部研究報告集	日本建築学会	(CD-ROM), 2071	H21年3月
「履歴減衰型ブレースに より外付け制振補強され たRC架構の静的繰り返し 載荷実験(その2 ブレー ス変形性能低下要因を考 慮した耐震性能評価)	○住岡良紀、小林清一、 向井智久、佐藤大樹、北 村春幸	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	(CD-ROM), 2072	H21 年 3 月
UFC を用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究(その9接合部要素実験概要)	○近藤誠一郎、北代尚稔 、白井一義、向井智久、諏 訪田晴彦、福山 洋、衣 笠秀行	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	C2,pp.803- 804	H20年9月
UFC を用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究(その10接合部要素実験結果)	〇北代尚稔、近藤誠一郎 、白井一義、向井智久、諏 訪田晴彦、福山 洋、衣 笠秀行	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2,pp.805- 806	H20年9月
A compact representation of spatio-temporal slip distribution on a rupturing fault	○Hiroshi Takenaka (Kyushu Univ.), Yushiro Fujii	Journal of Seismology	Springer	Vol. 12, No. 2, 281-293	H20年4月
2007 年南スマトラ地震の 津波波形インバージョン	○藤井雄士郎、佐竹健治(東大地震研)	日本地球惑星科学 連合 2008 年大会予 稿集	日本地球惑星 科学連合	S148-002	H20年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
Tsunami Sources of the November 2006 and January 2007 Great Kuril Earthquakes	○Yushiro Fujii, Kenji Satake (AIST)	Bulletin of the Seismological Society of America	Seismological Society of America	Vol. 98, No. 3, 1559-1571	H20年6月
Marine incursions of the past 1500 years and evidence of tsunamis at Suijin-numa, a coastal lake facing the Japan Trench	○Yuki Sawai (AIST), Yushiro Fujii, Osamu Fujiwara (AIST), Takanobu Kamataki (Oyo Corp.), Junko Komatsubara (AIST), Yukinobu Okamura (AIST), Kenji Satake (AIST) and Masanobu Shishikura (AIST)	The Holocene	SAGE Publications	Vol. 18, No. 4, 517-528	H20 年 6 月
Tsunami Waveform Inversion of the 2007 Bengkulu, Southern Sumatra Earthquake	○Yushiro Fujii, Kenji Satake (Univ. Tokyo)	AOGS 2008 5th Annual General Meeting	Asia Oceania Geosciences Society	SE81-A003	H20年6月
Tsunami waveform inversion of the 2007 Bengkulu, southern Sumatra earthquake	○Yushiro Fujii, Kenji Satake (AIST)	Earth, Planets and Space	Terra Scientific Publishing Company(日本 地震学会、日本 火山学会、日本 測地学会、日本 惑星科学会、地 球電磁気・地球 惑星圏学会)	Vol. 60, No. 9, 993-998	H20 年 10 月
2004 年インド洋津波によるディエゴガルシア島における津波荷重変形のモデル化	〇高塚晃多(東北大)、太 田雄策(東北大)、三浦 哲(東北大)、佐藤忠弘(東北大)、藤井雄士郎	日本測地学会第110回講演会	日本測地学会	57	H20年10月
A Numerical Simulation Verification for 2007 Bengkulu Tsunami Warning	OSugeng Pribadi (BMG), Sunarjo (BMG), Yushiro Fujii	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震学 連合・日本地震 学会)	Y2-205	H20年11月
Surface deformation caused by the 2004 Indian Ocean Tsunami observed at Diego Garcia	OKota Takatsuka (Tohoku Univ.), Yusaku Ohta (Tohoku Univ.), Satoshi Miura (Tohoku Univ.), Tadahiro Sato (Tohoku Univ.), Yushiro Fujii	第7回アジア国際 地震学連合(ASC) ・2008 年日本地震 学会秋季大会合同 大会予稿集	Asian Seismological Commision (ア ジア国際地震学 連合・日本地震 学会)	Y2-210	H20年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
A periodic recurrence of geologically recorded tsunamis during the past 5500 years in eastern Hokkaido, Japan	OYuki Sawai (AIST), Takanobu Kamataki (Oyo Corp.), Masanobu Shishikura (AIST), Hiroo Nasu (Graduate Univ. for Advanced Studies), Yukinobu Okamura (AIST), Kenji Satake (Univ. Tokyo), Katie H. Thomson (Durham Univ.), Dan Matsumoto (Kyoto Univ.), Yushiro Fuj	Journal of Geophysical Research	American Geophysical Union	Vol. 114, B01319, doi:10.1029/2 007JB005503	H21 年 1 月
Tsunami Numerical Simulation for the Bangladesh Coast	○Kenji Satake (Univ. Tokyo), Yushiro Fujii	International Workshop on Tsunami and Storm Surge Hazard Assessment and Management for Bangladesh	Comprehensive Disaster Management Program, Ministry of Food and Disaster Management, Bangladesh		H21 年 1 月